

# 資料編

平成28年12月

丸亀市

# 目次

<b>第1章</b>	<b>市庁舎の規模の算定について</b> .....	<b>2</b>
(1)	現況調査や他市事例との比較に基づく床面積算定.....	2
(2)	総務省地方債基準（平成22年度）による床面積算定.....	4
(3)	国土交通省新営一般庁舎面積算定基準による床面積算定.....	5
<b>第2章</b>	<b>整備が必要な駐車台数・駐輪台数の算定</b> .....	<b>6</b>
(1)	市庁舎用の駐車台数.....	6
(2)	市庁舎用の駐輪台数.....	7
(3)	市民交流活動センター用の駐車台数.....	8
(4)	市民交流活動センター用の駐輪台数.....	9
<b>第3章</b>	<b>現在の施設について</b> .....	<b>10</b>
(1)	現在の大手町地区周辺公共施設の現況.....	10
(2)	現在の大手町地区の駐車場の収容台数.....	11
<b>第4章</b>	<b>ライフサイクルコストの概略検討</b> .....	<b>12</b>
<b>第5章</b>	<b>ワークショップの実施結果</b> .....	<b>13</b>
<b>第6章</b>	<b>市民説明会の実施結果</b> .....	<b>16</b>
<b>第7章</b>	<b>パブリックコメントの実施結果</b> .....	<b>22</b>

## 第1章 市庁舎の規模の算定について

市庁舎の規模は、以下の考え方にに基づき算定します。

### (1) 現況調査や他市事例との比較に基づく床面積算定

・職員数（臨時職員含む）及び議員数を基に算定

スペース		延床面積
事務室		4,250 m <sup>2</sup>
書庫・倉庫		870 m <sup>2</sup>
会議室等	その他諸室	590 m <sup>2</sup>
	会議室	540 m <sup>2</sup>
	応接室	110 m <sup>2</sup>
	相談室	144 m <sup>2</sup>
	更衣室	190 m <sup>2</sup>
	給湯室	80 m <sup>2</sup>
	便所	400 m <sup>2</sup>
	職員休憩室	170 m <sup>2</sup>
	機械室	1,130 m <sup>2</sup>
合計		3,354 m <sup>2</sup>
通行部		3,890 m <sup>2</sup>
議会等		1,200 m <sup>2</sup>
災害対策（水防）本部		340 m <sup>2</sup>
合計		13,904 m <sup>2</sup>

#### ■ 事務室：

現状の執務空間の実態調査を行い、適正な執務スペースの基準を職員 1 人当たり 5.7 m<sup>2</sup>/人としました。職員数は、平成 28 年度現在の職員配置状況から、新庁舎勤務予定の職員数を 574 人とし、現状を踏まえた役職別換算係数を乗じた 611.5 人を基に算出しました。

また、システムスペースを 85 箇所（一箇所当たり 5.7 m<sup>2</sup>/箇所）追加し、職員数で面積を求めることが不適當な監査室等は、利用状況等から必要面積を積上げ、285 m<sup>2</sup>と設定します。

$$5.7 \text{ m}^2/\text{人} \times 611.5 \text{ 人} + 5.7 \text{ m}^2/\text{箇所} \times 85 \text{ 箇所} + 285 \text{ m}^2 \doteq 4,250 \text{ m}^2$$

#### ■ 書庫・倉庫：

現在書庫で保管している文書量 4,588fm を 15%削減することを目標とし、3,900fm の文書を保管するスペースを確保します。そのうち 3,400fm を集密書架（9fm/m<sup>2</sup>）、500fm を開放型書架（5fm/m<sup>2</sup>）と設定します。

倉庫・物品類の削減は難しいため、現状維持の 370 m<sup>2</sup>と設定します。

$$3,400\text{fm} \div 9\text{fm}/\text{m}^2 + 500\text{fm} \div 5 \text{ fm}/\text{m}^2 + 370 \text{ m}^2 \doteq 870 \text{ m}^2$$

#### ■ その他諸室：

食堂、守衛室、銀行、記者室、サーバー室等の各課が所管する事務室外の部屋など、現状の面積と利用状況から 590 m<sup>2</sup>と設定します。

## ■ 会議室：

### 【共用会議室】

会議室利用率調査を基に、共用会議室は7室と設定します。うち4室は、議会会議室（75×1 m<sup>2</sup>）と災害対策（水防）本部関係諸室（150 m<sup>2</sup>×1室、75 m<sup>2</sup>×2室）を兼用します。それ以外の3室は現状面積を考慮し、大会議室 100 m<sup>2</sup>×1室、中会議室 70 m<sup>2</sup>×2室とします。

$$100 \text{ m}^2 \times 1 \text{ 室} + 70 \text{ m}^2 \times 2 \text{ 室} = 240 \text{ m}^2 \text{（+兼用会議室 375 m}^2\text{）}$$

### 【フロア会議室】

現在、フロア会議室は13室ありますが、利用頻度調査から、庁舎機能の統合を踏まえ、8室と設定します。1室当たりの面積は12人掛け（6m×5m=30 m<sup>2</sup>）と設定します。

特別（庁議）会議室を 60 m<sup>2</sup>×1室とします。

$$30 \text{ m}^2 \times 8 \text{ 室} + 60 \text{ m}^2 \times 1 \text{ 室} = 300 \text{ m}^2$$

## ■ 応接室：

現状と他市の事例を参考に、市長用 65 m<sup>2</sup>、副市長用 45 m<sup>2</sup>と設定します。

## ■ 相談室：

相談室の利用状況を調査した結果、527回/月の利用回数がありました。1室の1日当たりの使用回数基準を3回/日（60回/月）と想定し、必要室数を求め、予備室1室を追加しました。さらに、こども未来部、教育委員会などの専用相談室6室を加え、16室と設定します。1室当たりの面積は4人掛け（3m×3m=9 m<sup>2</sup>）と設定します。

$$527 \text{ 回/月} \div 60 \text{ 回/月} \div 9 \text{ 室} = 9 \text{ 室} \text{（} 9 \text{ 室} + 1 \text{ 室} + 6 \text{ 室} \text{）} \times 9 \text{ m}^2 = 144 \text{ m}^2$$

## ■ 更衣室：

更衣室のモデル図から職員1人当たり0.33 m<sup>2</sup>を基準とします。

$$0.33 \text{ m}^2/\text{人} \times 574 \text{ 人} = 189.4 \text{ m}^2 \div 190 \text{ m}^2$$

## ■ 給湯室：

給湯室のモデル図から1室16.5 m<sup>2</sup>とし、5階建てで各階に1室配置と想定します。

$$16.5 \text{ m}^2 \times 5 \text{ 室} \div 80 \text{ m}^2$$

## ■ 便所：

便所のモデル図から1箇所40 m<sup>2</sup>とし、5階建てで各階に2箇所配置と想定します。

$$40 \text{ m}^2 \times 10 \text{ 箇所} = 400 \text{ m}^2$$

## ■ 職員休憩室：

類似市における職員1人当たりの平均面積0.30 m<sup>2</sup>を基準とします。

$$0.30 \text{ m}^2/\text{人} \times 574 \text{ 人} \div 170 \text{ m}^2$$

## ■ 機械室：

類似市における職員一人当たりの平均面積1.96 m<sup>2</sup>を基準とします。

$$1.96 \text{ m}^2/\text{人} \times 574 \text{ 人} \div 1,130 \text{ m}^2$$

## ■ 通行部：

類似市における延床面積に占める通行部の割合の平均28.0%を基準とします。

$$13,900 \text{ m}^2 \times 28.0\% \div 3,890 \text{ m}^2$$

## ■ 議会等：

現状とヒアリングから面積を1,200 m<sup>2</sup>と設定します。

■ 災害対策（水防）本部：

大規模災害時にも対応できるよう、災害対策（水防）本部面積 300 m<sup>2</sup>（通常時 150 m<sup>2</sup>×1 室+75 m<sup>2</sup>×2 室の会議室に分割利用）と通信機器等を納める防災機器室 40 m<sup>2</sup>と設定します。

(2) 総務省地方債基準（平成 22 年度）による床面積算定

- ・ 想定職員数（臨時職員含む）
- ・ 防災機能は基準にないため、本市独自の想定面積を採用

	区分		職員数	換算率	換算 職員数	基準 面積	
イ	事務室	三役・特別職	3 人	20	60 人	4.50 m <sup>2</sup>	270.0 m <sup>2</sup>
		部長・次長級	11 人	9	99 人		445.5 m <sup>2</sup>
		課長級	34 人	5	170 人		765.0 m <sup>2</sup>
		補佐・係長級	111 人	2	222 人		999.0 m <sup>2</sup>
		一般職員	415 人	1	415 人		1,867.5 m <sup>2</sup>
		計	574 人		966 人		4,347.0 m <sup>2</sup>
ロ	倉庫		事務室面積イ×13%				565.0 m <sup>2</sup>
ハ	会議室等	会議室・便所 洗面所・その他諸室	職員数×7.0 m <sup>2</sup>				4,018.0 m <sup>2</sup>
ニ	玄関等	玄関・広間・廊下・ 階段・その他通行部	(イ+ロ+ハ)×40%				3,572.0 m <sup>2</sup>
ホ	議事堂	議場・委員会室・ 控室	議員定数(25名)×35 m <sup>2</sup>				875.0 m <sup>2</sup>
ヘ	その他	防災機能	災害対策(水防)本部室等				340.0 m <sup>2</sup>
合計							13,717 m <sup>2</sup>

### (3) 国土交通省新営一般庁舎面積算定基準による床面積算定

- ・ 想定職員数（臨時職員含む）
- ・ 必要諸室について個別に算出し、加算しました。
- ・ 議会関係諸室は、基準にないため、総務省地方積基準の算定面積を採用しました。
- ・ 防災機能は基準にないため、本市独自の算定面積を採用しました。

	室名	算定基準	面積	
ア	執務面積	事務室	常勤職員数×換算率×4.0㎡×補正率1.1	4,271㎡
イ	付属面積 1,853㎡	会議室	職員100人当40㎡、10人毎に4.0㎡×補正率1.1	253㎡
		大会議室	100㎡×1室、70㎡×2室、75㎡×1室	315㎡
		電話交換機室	換算人数1,000人の場合：94㎡	94㎡
		倉庫	常勤職員数×換算率×4㎡×13%	505㎡
		宿直室	1人10㎡、1人増毎に3.3㎡増：13.30㎡（2人を想定）	13㎡
		庁務員室	1人10㎡、1人増毎に1.65㎡増：11.65㎡（2人を想定）	12㎡
		湯沸室	6.5㎡（2坪）～13.0㎡（4坪）/各階（1箇所3坪、5階で想定）	50㎡
		受付	1.65㎡×（人数×1.3）、最小6.5㎡（5人を想定）	11㎡
		便所・洗面所	全職員数が150人以上：1人当0.32㎡	184㎡
		医務室	全職員数が500人以上：130㎡	130㎡
		売店	全職員数が150人以上：1人当0.085㎡	49㎡
		食堂・喫茶等	全職員数が500人以上：237㎡	237㎡
		ウ	固有 業務室 2,387㎡	業務支援施設
業務支援施設	市長応接室65㎡、副市長応接室45㎡			110㎡
固有業務室	教育委員室：40㎡			40㎡
固有業務室	教育研究室：60㎡			60㎡
固有業務室	子育て支援課分室：90㎡			90㎡
固有業務室	幼保運営課分室：90㎡			90㎡
議会機能	議員定数（25名）×35.0㎡=875㎡			875㎡
防災機能	防災対策室150㎡、付属会議室75㎡×2室、防災機器室40㎡			340㎡
福利厚生機能	休憩室70㎡×2室=140㎡			140㎡
福利厚生機能	更衣室：職員数×0.6㎡			344㎡
その他	記者室：80㎡			80㎡
その他	銀行：30㎡			30㎡
その他	環境測定室：14㎡			14㎡
その他	サーバー室：30㎡	30㎡		
エ	設備面積 1,460㎡	機械室	1,182㎡	1,182㎡
		電気室	234㎡	234㎡
		自家発電室	44㎡	44㎡
オ	交通部分		（常勤職員数×換算率×4㎡+面積（イ－エ））×35%	3,354㎡
合計			13,325㎡	

## 第2章 整備が必要な駐車台数・駐輪台数の算定

### (1) 市庁舎用の駐車台数

必要駐車台数は「最大滞留量の近似的計算法」（岡田光正 著）を用いて算定を行います。この方法は「利用総数と平均滞留時間から最大滞留量（必要駐車台数）の算定を行う」ものです。

#### ① 利用総数

市-区-町役場の窓口事務施設の調査

「来庁者のうち、自動車による来庁者数統計値」（関龍夫 著）から、自動車による来庁者を統計値により想定します。一般に所轄人口の 0.9%前後が窓口部門、0.6%前後が窓口以外の来庁者数として想定され、次式で表されます。

来庁台数（台/日）＝人口（a）×人口に対する来庁者の割合（b）×交通手段の割合（c）

（a）：人口 110,109≒110,000 人（平成 28 年 8 月現在）

（b）：窓口－0.9% 窓口以外－0.6%

（c）：丸亀市の自動車保有率：自動車登録台数（特殊車両除く）/人口（平成 26 年度）

81,120 台÷110,444＝73.4%≒74%

		人口（a）	来庁割合（b）	交通手段割合（c）	来庁台数（d）
自動車	窓口	110,000 人	0.9%	74%	733 台
	窓口以外		0.6%		488 台

#### ② 必要駐車台数

「必要駐車台数は、利用総数と平均滞留時間から最大滞留量の算定を行う」とされ、次式で表されます。

必要駐車台数＝最大滞留量（台/日）＝1 日の来庁台数×集中率（α）×平均滞留時間（β）/60

（α）：集中率－30%（一般事務所、美術館タイプ）

（β）：平均滞留時間－窓口（25 分）、窓口以外（60 分）

		来庁台数（d）	集中率（α）	平均滞留時間（β）	駐車台数
自動車	窓口	733 台	30%	25 分	92 台
	窓口以外	488 台		60 分	147 台
	合計	1,221 台		-	239 台

#### ③ 公用車駐車台数

公用車については、本庁、生涯学習センター、保健福祉センターで管理している 100 台を想定台数とします。

#### ④ 車椅子駐車台数

香川県福祉のまちづくり条例の「より望ましい基準」（全体駐車台数の 2%）を基に、おもいやり駐車場を設けます。239 台×2%＝4.78≒5 台

## ⑤ 市庁舎用の必要駐車台数

①～④から、市庁舎用の必要駐車台数を以下の表に示します。

自動車	利用者	駐車台数	備考
	来庁者	239 台	うち車椅子駐車場 5 台
	公用車	100 台	
	合計	339 台	

## (2) 市庁舎用の駐輪台数

(1) の市庁舎用の駐車台数の算定方法を応用します。

### ① 利用総数

来庁台数 (台/日) = 人口 (a) × 人口に対する来庁者の割合 (b) × 交通手段の割合 (c)

(a) : 人口 110,109 ≒ 110,000 人 (平成 28 年 8 月現在)

(b) : 窓口 - 0.9% 窓口以外 - 0.6%

(c) : アンケート報告書 (平成 27 年 3 月)

自転車 - 10.4% バイク - 2.8%

		人口 (a)	来庁割合 (b)	交通手段割合 (c)	来庁台数 (d)
自転車	窓口	110,000 人	0.9%	10.4%	103 台
	窓口以外		0.6%		69 台
バイク	窓口		0.9%	2.8%	28 台
	窓口以外		0.6%		18 台

### ② 必要駐輪台数

必要駐輪台数 = 最大滞留量 (台/日) = 1 日の来庁台数 × 集中率 (α) × 平均滞留時間 (β) / 60

(α) : 集中率 - 30% (一般事務所、美術館タイプ)

(β) : 平均滞留時間 - 窓口 (25 分)、窓口以外 (60 分)

		来庁台数 (d)	集中率 (α)	平均滞留時間 (β)	駐輪台数
自転車	窓口	103 台	30%	25 分	13 台
	窓口以外	69 台		60 分	21 台
バイク	窓口	28 台		25 分	3 台
	窓口以外	18 台		60 分	6 台
合計		218 台		-	43 台

### ③ 職員用駐輪台数

現在の職員の自転車又はバイクでの通勤者数は、160 人です。

### ④ 市庁舎用の必要駐輪台数

①～③から、市庁舎用の必要駐輪台数を以下の表に示します。

自転車・バイク	利用者	駐輪台数	備考
	来庁者	43 台	
	職員	200 台	消防職員用駐輪台数 40 台を含む
	合計	243 台	



### (3) 市民交流活動センター用の駐車台数

(1) の市庁舎用の駐車台数の算定方法を応用します。

利用者数の想定については、規模が似通った生涯学習センター（生涯学習センター機能：約 5,280 m<sup>2</sup>）の平成 27 年度の利用者数を参考にします。

#### ① 利用総数

利用者数は、休祝日は市庁舎用の駐車場の利用を想定できるため、平日の平均利用者数を基に算出します。

$$\text{平日の平均来館台数 (台/日)} = \text{平日の平均利用者 (a)} \div \text{同乗者人数 (b)} \times \text{交通手段の割合 (c)}$$

(a) : 平日の平均利用者数（生涯学習センター利用状況調査、平成 27 年度）

$$(\text{平日の年間利用者数} / \text{平日の開館日数}) = 63,085 \text{ 人} \div 242 \text{ 日} \doteq 260 \text{ (人/日)}$$

(b) : 1 台あたりの同乗者数 1.7 人

(平日観光レジャー、平成 17 年度道路交通センサス OD)

(c) : 丸亀市の自動車保有率：自動車登録台数（特殊車両除く）/人口（平成 26 年度）

$$81,120 \text{ 台} \div 110,444 = 73.4\% \doteq 74\%$$

	来館者 (a)	同乗者人数 (b)	交通手段割合 (c)	来館台数 (d)
自動車	260 人	1.7 人	74%	113 台

#### ② 必要駐車台数

$$\text{必要駐車台数} = \text{最大滞留量 (台/日)} = \text{1 日の来館台数} \times \text{集中率 (α)} \times \text{平均滞留時間 (β)} / 60$$

(α) : 集中率—30%（一般事務所、美術館タイプ）

(β) : 平均滞留時間—現状の利用時間から 120 分と想定

	来館台数 (d)	集中率 (α)	平均滞留時間 (β)	駐車台数
自動車	113 台	30%	120 分	68 台

#### ③ 車椅子駐車台数

香川県福祉のまちづくり条例の「より望ましい基準」（全体駐車台数の 2%）を基に、おもいやり駐車場を設けます。68 台 × 2% = 1.36 ≒ 2 台

#### ④ 市民交流活動センター用の必要駐車台数

①～③から、市民交流活動センター用の必要駐車台数を以下の表に示します。

	利用者	駐車台数	備考
自動車	来館者	68 台	うち車椅子駐車場 2 台
	合計	68 台	

#### (4) 市民交流活動センター用の駐輪台数

(1) の市庁舎用の駐車台数の算定方法を応用します。

利用者数の想定については、規模が似通った生涯学習センター（生涯学習センター機能：約 5,280 m<sup>2</sup>）の平成 27 年度の利用者数を参考にします。

##### ① 利用総数

利用者数は、利用者の多い休日の平均利用者数を基に算出します。

休日の平均来館台数（台/日）＝休日の平均利用者（a）×交通手段の割合（b）

（a）：休日の平均利用者数（生涯学習センター利用状況調査、平成 27 年度）

（休日の年間利用者数／休日の開館日数）＝68,479 人÷113 日≒606（人／日）

（b）：アンケート報告書（平成 27 年 3 月）

自転車－10.4% バイク－2.8%

	来館者（a）	交通手段割合（b）	来館台数（c）
自転車	606 人	10.4%	63 台
バイク		2.8%	17 台

##### ② 必要駐輪台数

必要駐輪台数＝最大滞留量（台/日）＝1 日の来館台数×集中度（α）×平均滞留時間（β）/60

（α）：集中度－30%（一般事務所、美術館タイプ）

（β）：平均滞留時間－現状の利用時間から 120 分と想定

	来館台数（c）	集中度（α）	平均滞留時間（β）	駐輪台数
自転車	63 台	30%	120 分	38 台
バイク	17 台			10 台
合計	80 台			48 台

##### ③ 必要駐輪台数

①～②から、市民交流活動センターの必要駐輪場台数を以下の表に示します。

	来館者	駐輪台数	備考
自転車	38 台	38 台	
バイク	10 台	10 台	
合計	48 台	48 台	

### 第3章 現在の施設について

#### (1) 現在の大手町地区周辺公共施設の現況

項目	敷地概要		施設概要					
	用途地域他	建蔽率 容積率	建築 時期	階数	構造	延床面積 (㎡)	利用状況	
現 本 庁 舎 敷 地	①本庁舎	商業地域 高度地区	80/400	S39年	地下1階 地上5階	鉄筋コンクリート造	6,717	B1～5F：庁舎 2F：議会関係
	②別館			S56年	地上5階	鉄筋コンクリート造	2,905	1～5F：庁舎 4F：中讃広域行政 事務組合情報 センター
	③南館			H7年	地上2階	鉄骨造	1,406	1F：庁舎 2F：議会関係
	④付属施設			—	—	鉄骨造	—	自転車置場 電話ボックス
	⑤水道資材 倉庫等			H6年	地上2階	鉄骨造	248	水道資材倉庫等
そ の 他 の 敷 地	⑥西館	商業地域	80/500	S45年	地下1階 地上6階	鉄筋コンクリート造	836	1F～6F：庁舎
	⑦保健福祉 センター	商業地域 高度地区	80/400	H11年	地上5階	鉄筋コンクリート造	5,295	1F：健康課 3F：地域包括支援 センター
	⑧消防庁舎	商業地域 高度地区	80/400	H21年	地下1階 地上6階	鉄筋コンクリート造	5,072	4F：危機管理課 4F：災害対策（水 防）本部
	⑨生涯学習 センター	商業地域 高度地区	80/400	S49年	地下1階 地上5階	鉄筋コンクリート造	6,559	2F～3F：庁舎



①本庁舎



②別館



③南館



⑤水道組合



⑥西館



⑦保健福祉センター



⑧消防庁舎



⑨生涯学習センター

(2) 現在の大手町地区の駐車場の収容台数

駐車場名	収容台数 (台)	うち 公用車 台数 (台)	うち 車椅子 駐車場 (台)	延床 面積 (㎡)	構造	規模	駐車方式	設置年度 または 立体化後 供用年度
市庁舎	81	0	5	-	-	平面	自走	-
警察署跡地 (仮設)	49	0	0	-	-	平面	自走	-
生涯学習センター	89	11	2	-	-	平面	自走	-
保健福祉センター	91	13	5	-	-	平面	自走	-
大手町第一	248	0	2	7,150	鉄骨	4階5層	自走	S59年
大手町第二	181	76	0	2,877	R C	地上1階2層 地下1階	自走	S57年
大手町第三	14	0	0	431	-	平面	自走	S51年
大手町西	137	0	2	2,544	鉄骨	地上2階3層	自走	H6年
市民広場	22	0	2	-	-	平面	自走	-
合計台数 (台)	912	100	18	-	-	-	-	-

## 第4章 ライフサイクルコストの概略検討

ライフサイクルコストは、建物の企画、設計に始まり、建設、運用を経て耐用年数の経過により解体処分するまでを建物の生涯と定義して、その全期間に要する費用を意味します。費用対効果を推し量る上でも重要な基礎となり、初期建設費であるイニシャルコストと、エネルギー費、保全費、改修、更新費などのランニングコストにより構成されます。

今後の基本設計・実施設計での指標となるよう、ライフサイクルコストの概算を示します。

(単位：千円)

区分		新庁舎 (規模 13,900 m <sup>2</sup> )
A	耐用年数	65 年
b1	施設整備費	8,250,000
b2	設計費・監理委託費	288,905
b3	解体費	196,442
B (b1+b2+b3)	総事業費	8,735,347
① B/A	施設整備費耐用年数 1 年当たりコスト	134,390
c1	維持管理費	6,271,689
c2	修繕費	6,322,774
C (c1+c2)	設備更新・維持保全費 (耐用年数)	12,594,463
D (B+C)	施設整備費+維持管理・修繕費	21,329,810
② C/A	維持管理・修繕費耐用年数 1 年当たりコスト	193,761
③	電気・ガス・灯油・水道・下水道 1 年当たりコスト	42,336
④ (①+②+③)	耐用年数 1 年当たりコスト	370,487

表 資-1 市庁舎等複合施設のライフサイクルコスト

\*設備更新・維持保全費の概算は、平成 17 年度版建築物のライフサイクルコスト (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修) により算出したものに、近年の物価上昇を加えたものとする。

---

## 第5章 ワークショップの実施結果

平成 28 年 5 月 22 日と 5 月 29 日にワークショップを開催し、どのような市庁舎等複合施設にすべきか議論しました。

### 【第 1 回】 平成 28 年 5 月 22 日（日）

参加者 28 名、傍聴者 1 名

ねらい：現市庁舎等の問題点や機能面の課題の洗い出し

概 要：市庁舎等整備基本構想の説明

最新の市庁舎事例の紹介

現市庁舎・市民会館の現地確認

グループワーキングⅠ

（3 班に分かれて現市庁舎等の問題点や課題の意見を出し合い、班ごとに発表）

### 【第 2 回】 平成 28 年 5 月 29 日（日）

参加者 26 名

ねらい：基本理念ごとに必要な機能や視点等の掘り下げ

概 要：第 1 回ワークショップのまとめ

《基本理念に沿って意見を仕分け》

グループワーキングⅡ

グループワーキングⅢ

（第 1 回グループワーキングで出した意見を《6 つの基本理念》にグループ化し、班ごとに必要な機能やサービスについてアイデアを出し合い発表）

## ■ワークショップで出された意見（6つの基本理念別まとめ）

### ①親しみやすく、市民が集える施設

- ・ 駐車場を休日開放してほしい
- ・ 利便性の高い地下駐車場や立体駐車場を設置
- ・ 観光客への案内の充実
- ・ 最上階にお城が見えるレストラン、高齢者や単身者が気兼ねなく通えるお城が見えるレストランを作る
- ・ 閉庁時にも利用できるコンビニ、カフェは必要
- ・ お城の見える小ホールを設ける
- ・ 市民交流活動センター機能には、市民活動センター、男女共同参画センター、国際交流センターの機能を設置
- ・ 小ホール、カフェなどのスペースは休日でも利用できるように

### ②誰もが利用しやすい、人にやさしい施設

- ・ ベビーカーや車椅子が通りやすいよう通路は広く
- ・ 大きめのサイン等わかりやすい表示を
- ・ 授乳室を子育て窓口の近くに配置
- ・ キッズコーナー、キッズスペースの確保
- ・ 託児所を設ける
- ・ 車椅子利用者や赤ちゃん連れに配慮した雨の日に濡れない駐車場の確保
- ・ 車椅子に対応できるカウンターの設置
- ・ 車椅子用駐車場は後ろからの乗降も可能な区画の広さを
- ・ 庁舎敷地内にコミュニティバス乗り場を設ける
- ・ 市民があまり移動しなくてすむ総合窓口の設置やカウンターの配置の工夫
- ・ プライバシーへの配慮がされたカウンター、相談室の設置
- ・ 執務スペースはオープンで、機構改革に対応できるものにする

### ③安全・安心の拠点として市民の暮らしを守る施設

- ・ 免震構造にしてほしい
- ・ 地域にあった防災対策、地震対策が過剰な費用にならないように
- ・ 防災拠点として消防庁舎との役割分担を明確に
- ・ マンホールトイレ、防災備蓄倉庫などは必要
- ・ 災害時の水、電力の確保を（太陽光発電や蓄電池設備）
- ・ 市庁舎の屋上にヘリポートを設置
- ・ 災害時の情報収集・物資運搬用ドローンの基地とする

### ④機能性と効率性を兼ね備えた施設

- ・ 市民移動が楽になる総合窓口の設置、相談事以外は総合窓口で処理できるように、すべてのサービスが一つの窓口でできるように
- ・ ドライブスルーの窓口で証明書を発行する
- ・ 待ち時間が表示できる
- ・ 入口を複数設けて、窓口への動線短縮を図る
- ・ バス停を庁舎直結で

- ・ Wi-Fi の整備
- ・ 箱物にできるだけお金をかけない計画

#### ⑤地球にやさしい環境に配慮した施設

- ・ 地階に雨水貯留槽を設置、トイレ洗浄水などに利用
- ・ 屋上の太陽光発電は効率と景観の両面に配慮を
- ・ 自然光をうまく取り入れた庁舎に
- ・ 地中熱を利用した庁舎に
- ・ フィットネスジムでミニ発電

#### ⑥景観に配慮し、まちづくりにつながる施設

- ・ 大手町街区への自動車進入の規制
- ・ 歩行者空間に水辺の景観を取り入れる、井戸水を利用したせせらぎと遊歩道を設ける
- ・ 緑豊かな並木道、観光客も呼べるオープンカフェ、親子が安心して過ごせる公園の整備
- ・ 高齢化社会に備えた散歩道の整備
- ・ 城から見た景観も重要（太陽光発電はまぶしいのでは）、城から見たときにおしゃれなデザイン、木を使った外観、うちわや京極家の家紋に見立てたデザイン、和風にこだわらないが城とマッチした市庁舎、丸亀オンリーワンのデザインとする
- ・ 庁舎に屋上庭園を設置（日本で一番星空のきれいな町の PR）
- ・ 2階に大きなテラスを設け、お城の見えるテラスとする
- ・ 駅からこの地区までの統一した景観をつくる
- ・ 大手一の門につながるシンボルロードの拡幅
- ・ 街灯などは景観を壊さないものに
- ・ 市民広場に野外ステージ（市民会館の代替）
- ・ 駐車場を連携して使えるよう横断施設（陸橋など）の整備
- ・ 景観に配慮して地下駐車場とする、地下駐車場同士の連絡ができるように地下でつなげる
- ・ 子供たちが丸亀の歴史を学べるミニシアターをつくる
- ・ 地下にホールをつくれなにか（高さ規制のため）



## 第6章 市民説明会の実施結果

丸亀市市庁舎等複合施設整備基本計画（素案）に関する市民説明会を、保健福祉センターの4階大会議室にて、以下の日程で実施しました。

### 1 日程・参加者数について

日 時	会 場	参加者数
11月19日（土）午後7時～午後8時	丸亀市保健福祉センター （ひまわりセンター）	14名
11月20日（日）午前10時～午前11時	同上	16名
合 計		30名

### 2 ご意見等について【合計29件】

#### ① 車両の動線計画の考え方について【2件】

ご意見等（要旨）	回 答
<p>・大手町南北1号線への車両の出入り口は、大手町第一駐車場の出入り口と近いこと、また北側信号機が近い、中高生が頻繁に通ることから危険ではないか。</p> <p>大手町東西2号線から車両の出入りを行うようにしたほうがいい。</p>	<p>大手町東西2号線の廃止も視野に入れ、将来的な大手町地区4街区の再編を考えており、街区を一体的に使えるとなると非常に有効な活用ができるのではないかと考えています。</p> <p>安全への配慮については、今後検討します。</p>
<p>・一体利用とは、道路の上に建物を建てるということなのか。</p> <p>大手町東西2号線を廃止するまでは庁舎への車両の出入り口は、大手町東西2号線からとるべきだと考える。</p>	<p>道路を廃止するというのも一つの手段と考えています。なお、今後行う基本設計において、建物の配置計画等の検討と併せ、動線についても検討する考えです。</p>

#### ② 建物計画・整備方針について【8件】

ご意見等（要旨）	回 答
<p>・建物の図面や配置図はできていないのか。</p>	<p>配置等については、基本設計の段階で決定するため、まだできていません。</p>
<p>・西館にあるこども未来部分室で、発達障害の子供を育てている保護者の相談の場を開設しているNPO法人ですが、西館の耐震基準が非常に低く、保護者も心配していたが、新庁舎に移転できることで安心している。</p> <p>・新庁舎移転にあたって、市民が多く訪れる場所やフロアではない場所に設置をお願いしたい。</p>	<p>状況はよくわかりましたので、関係各課としっかりと協議をしながら設計していきます。</p>

<p>・実際のところ、社会的な理解と支援がまだまだ発展途上の発達障害においては、プライバシーを守って安心して相談に訪れることができることが大切である。子育ての関係各課と同じ庁舎内であれば、しっかりと連携も取れるので検討をお願いしたい。</p>	
<p>・災害対策本部が新しい庁舎に入るようになっており、面積が広がっているのだが、使い勝手がよいように配置を行ったり、システム関係を整理したりするのか。</p> <p>現在の災害対策本部の配置では好ましくない。会議を行う場所と職員が作業を行う場所が一緒になっており、活動が上手くいっていないように感じる。他の事例を研究して、最善のものを作って欲しい。</p>	<p>災害対策本部機能を新庁舎に移すにあたり、本部会議と、対応にあたる担当職員の詰める場所を分けることや、そのための広さの確保、配置の仕方、機能の充実等、他市の事例等も参考に十分に検討します。</p>
<p>・市民交流活動センターは市役所の中にできるのか。</p>	<p>市民交流活動センターは市庁舎と機能的に分離し、同じ敷地に建設する考えです。</p>
<p>・何階建てになるか決まっているのか。</p>	<p>現段階では決まっていないので、基本設計の段階で検討してまいります。建物の高さについて 25m の高さ制限がありますので、その範囲で検討します。</p>
<p>・上部からお城を眺められるようなものを提案したい。</p> <p>市民広場に物産館の計画があると新聞報道をされていたが、観光客を含めて、お客さんを呼べるようにする手法も一つではないかと思う。</p> <p>議会関係のスペースについて、現在 900 m<sup>2</sup> が 1,200 m<sup>2</sup> に増える理由は何か。議員定数も減っているし、議会が開かれる稼働日数が非常に少ない中で面積を増やしていかなくてはいけないのか、現状でも広すぎると思う。</p> <p>市民会館の計画はあまり進んでいないようだが、利用形態などを考える上では、市庁舎を検討するにあたって両方並行して進めていかなければいけないと思う。市民交流施設は市民会館でも可能だと思う。</p> <p>駐車場について、大手町近辺でお城の観光客などの利用については駐車場がそんなにあるわけではないので、市庁舎の駐車場を土日開放する等、無料で使える形にしたらい。</p>	<p>お城は丸亀市の貴重な財産であると考えています。市庁舎の配置に配慮するなど、お城への眺望も検討します。</p> <p>物産館については、先行して検討を行ってまいりましたが、今後、大手町地区 4 街区再編の検討を行う際に、改めて考慮したいと考えています。</p> <p>議会関係については、面積的には広がっていますが、議会の会議室としてその面積に含めている会議室についても、議会が開かれていない時期は市庁舎の会議室として共用利用することなど、効率的な利用の仕方を検討する考えです。</p> <p>市民会館については、市庁舎に併設して建てられないかという検討も行った経緯がありますが、市民会館、市庁舎それぞれのプランニングへの制約や、敷地に対するゆとり面、概算事業費等を総合的に判断し、市民会館は同じ敷地には併設しないことを決定しました。なお、今後、市民会館に関する具体の検討作業に着手したいと考えています。</p> <p>駐車場に関しては、大手町周辺の駐車場として 580 台の収容台数があり、その活用も考慮し、市庁</p>

	<p>舎等複合施設の敷地内には 130 台程度を確保したいと考えています。今後、お城へ訪れる観光客などへの対応として、休日開放ということも考えられると思いますが、運用の仕方として今後検討していきたいと思っています。</p>
<p>・ 市民交流活動センターは中途半端で使い方がわからない。これを建てるなら市民会館を建てるほうが有効だと思う。</p> <p>活動センターにはホール機能があるのか。</p>	<p>市民交流活動センターについては、多目的な用途に使える空間というものも考えており、ある程度の人数が集える広い空間（ホール）の整備も検討したいと考えています。</p>
<p>・ 西館は耐震基準を満たしていないが、2 つの子育て関係の相談機関がある。地震が起きるとグシャッと潰れて子供が即死する状態ではないかと心配していた。丁寧に中身を詰めていってほしい。聞き取りをしながら中身を詰める作業は次にするのか。聞き取りは団体からだけなのか。</p>	<p>担当部署からも意見を聞きながら、来年春から行う基本設計時に、具体的なあり方を詰めていきたいと考えています。</p> <p>基本計画は方向性だけを示すもので、これに則って具体化を 4 月以降に始めるので、各団体への聞き取りやワークショップも行う予定です。是非参加していただきたいと思っています。</p>

### ③ 敷地について【5 件】

ご意見等（要旨）	回 答
<p>・ 護国神社の敷地はいつ頃、境界等が明確になるのか。敷地利用などにも絡んでくると思うが。</p>	<p>基本設計を発注し業務に取り掛かることができるのは、来年 4 月からだと考えています。それから配置等を検討することになりますが、その検討の中で、土地の一部を利用させていただくことが必要になるようであれば、協議をお願いすることも考えています。</p>
<p>・ 護国神社の敷地を狭くするのか。</p>	<p>現在は複合施設の配置が決まっていないため、その配置を検討する中で、車両の出入りの安全面など、一部を利用させていただいた方がより良い建物計画とすることができるなど、必要性があれば、協議をお願いすることも考えています。</p>
<p>・ 護国神社は明治 5 年に明治天皇と西郷隆盛がおいでになって作ったものだと文献に書いてあった。なぜそれを消し去ろうとするのか。</p> <p>護国神社を小さくするのは反対する。</p>	<p>護国神社のある土地を使うことを前向きに考えているわけではありません。</p>
<p>・ 護国神社の状況がよくわからないのだが、本来であれば明治天皇の行在所の前の土地は戻してもらいたいと思っていた。旧消防庁舎を建てた時に、丸亀市は大きな間違いをした。明治天皇の行在所の南はきれいに空いていなければいけない。明治 10 年の丸亀 12 連隊の戦死者が 151 柱あった。そ</p>	<p>十分に検討していきたいと考えています。</p>

<p>の151柱の慰霊を招魂社としてお奉りしたのが始まり。日露戦争の時の203高地へ飛び込んだ爆弾三勇士もお奉りしてある。歴史ある由緒ある神社である。</p>	
<p>・昭和20年の段階でGHQでさえ手をつけていないのに手をつけるのか。</p>	

④ 概算事業費について【1件】

ご意見等（要旨）	回 答
<p>・概算事業費の中の、その他の項目で12億5千万円というのがあるが、業務委託費はどのようなものをいくらくらい考えているのか、備品購入費は現在使われている机や椅子、ロッカーはどうするのか。</p> <p>机やロッカーが新しいものになって、まだ使えていたのじゃないかという声が上がらないようにしてほしい。</p>	<p>業務委託費の中には、基本設計・実施設計、現消防庁舎や南館の改修に係る設計費用や工事監理委託費、市民会館、旧消防庁舎、現市庁舎の解体設計費が含まれています。また、その他の経費の中には、備品購入費や、現市庁舎跡地の整地費用、システム移転・整備に係る経費等が入っています。具体的な数値が手元にないのでお答えができず申し訳ありませんが、備品の購入については、どこまでのものを整備していくかということは現時点では細かい計画ができていません。全体の事業費の中で精査していく必要があると考えています。現在は、他市の事例などから概算事業費を想定しています。</p>

⑤ 市民会館について【9件】

ご意見等（要旨）	回 答
<p>・市民会館は、今の庁舎の跡地に建つのか。</p>	<p>市民会館の建設場所は決まっていますが、今後、具体の検討に着手することを考えています。</p>
<p>・市民会館は、審議会に諮って検討してないのか。</p>	<p>基本構想の段階において、審議会には諮問し答申をいただいています。基本計画については、庁内の検討会議と、市議会の特別委員会に諮りながら検討を進めてきました。なお、審議会へは、基本計画素案の報告をさせていただきました。</p>
<p>・5,000㎡の市民交流活動センターができるのであれば、市民会館の機能を併設することも可能かもしれない。総合的に検討してほしい。</p>	<p>市民会館については、基本計画素案の公表までに、市庁舎に併設して建てられないかという検討も行った経緯がありますが、市議会との協議も経た中で、市民会館、市庁舎それぞれのプランニングへの制約や、敷地一杯に建てることになる圧迫感や、また事業費等を総合的に判断し、市民会館は同じ敷地には併設しないことを決定しました。なお、今後市民会館に関しては、具体の検討作業に着手したいと考えています。</p>
<p>・基本構想時にパブリックコメントを行い、この時の意見の大半が市役所と市民会館を同時着工してほしいというものだったと思うがどう考えているのか。</p>	

<p>・敷地を少し広げて市民会館の同時着工も可能だったと思う。市民会館がなくなったら、今まで使っている人はどうすればいいのか。</p>	<p>用地を買い足すという手法もあるとは思いますが、平成 32 年度を目処に市庁舎を建設する必要があり、物件補償などを行うことを考慮すると難しいと考えています。</p>
<p>・市民会館を潰して市役所を建てるという発想がおかしい。潰す前に市民会館をどうするかを決めなくてはいけないのではないか。再建計画を考えなかったのはなぜか。</p>	<p>市民会館も老朽化しており取り壊すことは決まっているので、どちらにしても計画を進めていかなくてはなりません。</p> <p>基本構想の段階で市民会館のあり方について審議会の答申を頂き、基本計画の段階では、市庁舎との併設も検討しましたが、併設しないことを決め、市民会館については、今後具体的に検討することとなりましたことをご理解いただきたいと思います。</p>
<p>・市民会館を潰すことで、新しい市民会館ができるまでの代替を考えているのか。アイレックスも一杯で使えない実態を把握しているのか。</p> <p>新市民会館をいつ建てるのか。何処に建てるのか。</p>	<p>基本構想の段階で市民会館についても検討し、審議会で併設はしない方針で答申をいただきました。現市民会館がなくなった後、アイレックスだけになる、アイレックスや市民会館の利用状況も調査して、非常に混み合ってくるということは理解していますが、現段階では、今後具体的な検討に着手していくこととしています。場所に関しては、何箇所か候補地があると思いますが、そういう検討も含めた作業になると考えています。スケジュールも検討することになりますので、現時点では何年後に建つとはお答えはできません。</p>
<p>・市民会館は閉館することが決まっているのだから、利用していた人や団体に意見を聞いて、新市民会館ができるまでの間、何処の施設を利用してくださいという計画を市民に案内をすべきである。</p>	<p>担当の文化観光課へ伝えます。</p>
<p>・新市民会館はどういうメンバーが集まって決めるのか。</p> <p>早急に具体作業に入って欲しい。</p>	<p>文化振興等に関し、審議会や利用団体等にもご意見を伺う必要があると考えています。</p>

⑥ その他【4件】

ご意見等（要旨）	回 答
<p>・市民に関わる市民活動の支援の場の要望はどのようにするのか。</p>	<p>市民交流活動センターについては、その中身は決まっていないので、基本設計時にワークショップ等を開催したり、それぞれの団体からの意見を聞く場を設けていく必要があると考えています。</p>
<p>・説明会に参加している人数が少なすぎる。どういうふうにするのか。議会報告会で初めて知った。これで説明会をやったと言うのか。</p>	<p>広報まるがめに折込を入れて全世帯に周知しました。また、HPでも周知を行っています。</p> <p>夜来られない方もいるので、土曜の夜と日曜日の</p>

	朝に開催し、参加しやすいように配慮をしました。
・パブリックコメントに対してはどのような対応をするのか。今回は市民会館を同時に建てるという意見が多かったはずだが。	提出された意見に関しては、市の考えを公表します。
・東京の豊洲では、どんどん工事が進んでしまっ、利用者の意見を聞かないままになるという事態がおきる。基本設計をする段階で市民の意見をよく吸収して皆が納得する施設にしてもらいたい。	市民意見を聴く機会を設けていきたいと考えています。

## 第7章 パブリックコメントの実施結果

市庁舎と市民交流活動センターの基本的な理念や機能を整理し、基本設計で反映すべき具体的な整備方針や設計における諸条件をまとめた「丸亀市市庁舎等複合施設整備基本計画(素案)」を作成し、計画案に対する市民の皆様のご意見等をお伺いするパブリックコメントを実施しました。

その結果、市民の皆様から 176 通 199 件のご意見をいただきました。いただいたご意見と丸亀市の考えは、下記のとおりです。

なお、提出いただいたご意見は、ご意見の趣旨を損なわない程度に要約しました。

### 1 概要

#### (1) 募集方法

募集期間	平成 28 年 11 月 11 日（金）～12 月 10 日（土）
意見提出の方法	郵送、FAX、メール、持参
計画（案）の公表場所	市ホームページ、市役所案内所、都市計画課、市民相談室内情報公開コーナー、市民総合センター、市民センター、コミュニティセンター、図書館、保健福祉センター

#### (2) 提出数、提出方法、意見数

提出数	176 通（うち無効 2 通）
提出方法	郵送（0 通） FAX（46 通） メール（16 通） 持参（114 通）
意見数	199 件

#### (3) 基本計画（素案）項目別意見数

第 1 章 基本計画の位置付けと検討経緯	0 件
第 2 章 機能整備の方針	10 件
第 3 章 設計に向けた諸条件	14 件
第 4 章 事業計画	4 件
第 5 章 今後の課題について	4 件
大手町地区再編に関する事、説明機会に関する事	2 件
市民会館に関する事	165 件
	計 199 件

## 2 いただいたご意見と丸亀市の考え

### 第2章 機能整備の方針

#### 2-2 整備方針

No.	頁	ご意見	市の考え
1	14 ・ 15	<p>■ 県内の公共施設を見ると、魅力あるものがなく発想に乏しい。県民・市民が業務以外でも立ち寄れる建物を建築すべき。</p> <p>立地からいえば、お城が眺望でき、市民も利用できるおしゃれなレストラン（食堂）・明るい雰囲気 の市民相談室など、固執的考えの建物ではなく、柔らかな発想のもと、外観や内装を考えた市庁舎の建築を考えて欲しい。</p> <p>人口減の問題は重大。若い人が魅力を感じて移住してもらえる施設を考えて欲しい。</p>	<p>◆ 市民が気軽に集える場所など、交流や憩い、学びの空間を備えた施設として、市民交流活動センターを整備する必要があると考えており、カフェやラウンジのあり方なども、基本設計において検討していきます。</p>
2	14 ・ 15	<p>■ 基本計画（素案）を拝見して、（1）市民交流、協働のスペースの確保はいいとして、②市民交流を促す多目的機能の整備というのは、①とどう違うのか？①は会議室で②は広めのフリースペースということか？</p> <p>市庁舎に②のスペースは不要。音楽の発表会ができるスペース等は市民会館に大ホール、小ホールといったように集約した方が分かりやすい。それぞれ再建築する建物は建物ごとで、目的用途を明確に分けた方が市民にも馴染みやすいのではないか？</p> <p>詳しいことは読み取れないが、市庁舎に会議室やフリースペース、図書館の要素まで盛り込もうとしていないか？「何でもあり」方式は全てが中途半端になり、使用効率も悪くなる。</p>	<p>◆ 市民交流活動センターは、基本構想で掲げた市民参画と協働によるまちづくりの推進に向け整備するもので、本市の協創のまちづくりの拠点となるものだと考えています。</p> <p>市民交流、協働スペースは①市民活動を支援する市民活動推進機能の整備として、男女共同参画や国際交流の啓発・推進の場や市民活動団体等が共用利用できる、作業スペース、会議室、交流スペース等を整備いたします。また、市民活動団体同士が情報共有等できるよう事務局スペースを整備します。</p> <p>②市民交流を促す多目的機能の整備としては、交流や憩い、学び等、多様な使い方ができる空間や、様々な学習活動に対応できる空間等を整備します。</p> <p>規模や仕様については、基本設計時に改めて検討します。</p>
3	17	<p>■ 公文書館機能（一部機能）の整備について 公文書館機能の整備を基本計画に盛り込んだこと</p>	<p>◆ 公文書館機能については、閲覧受付カウンター、閲覧スペース、展示</p>



	<p>は、国の公文書管理法の主旨・努力義務を実現しようとしており、公文書管理推進の点で大いに賛成である。</p> <p>①公文書館は、公文書館法に基づく公文書館条例設置の公文書館であるべきで、公文書管理条例とともに公文書館設置条例を制定することを望む。</p> <p>②一部機能として挙げられている閲覧受付カウンター、閲覧スペース、展示スペース以外にも、公文書を保存するための書庫や事務室が必要である。</p> <p>③歴史的公文書だけでなく市の行政文書（現用公文書）も含めて市の公文書全体（学校公文書も含む）を統一的に掌握し管理すること（但し現用書庫と歴史的公文書書庫は別）。</p> <p>④保存年限満了後歴史的公文書が行政文書（現用公文書）のままで永年保存される体制を改め、行政文書（現用公文書）と歴史的公文書（非現用公文書）を分ける。</p> <p>⑤公文書は職員が作成または取得したもので、公文書館法による条例設置の公文書館には公文書は「必須」である。地域資料（古文書・民間所在資料等）は「選択」であり、資料館との棲み分けを考える。地域資料の中でも「公文書に類するもの、公文書を補完するもの」などの近現代資料は、公文書館が受け持つとする。（例：100年前の第一次世界大戦期のドイツ兵俘虜関係資料）</p>	<p>スペース等一部機能を整備することとしており、公文書を保管するための書庫や事務スペースは、飯山市民総合センターの空きスペースの活用等を検討していきます。</p> <p>文書の分類や、公文書館の運用方法、公文書館条例等は、ご意見を参考に今後検討します。</p>
4	<p>25 ・ 26</p> <p>■ 大規模災害時には、市庁舎は地域の災害対応の中心・司令塔として機能することが求められる。その際は、自衛隊をはじめ、香川県、警察、消防、赤十字等、多くの関係機関が市庁舎内に詰めて対応することが想定される。そういった関係者が数日にわたって、詰める場所と機能は備えているのか。</p> <p>また、災害時には緊急の会議等で会議室が多く使われることがあることに加え、罹災証明や固定資産税の減免、義捐金受け取りの申請等の窓口を別に設ける必要があることから、さらに市庁舎の部屋が足りなくなることが予想される。</p> <p>「市民交流活動センターの一部を帰宅困難者や市民などを受け入れる一時避難場所として利用できるような配置やしつらえを検討します」とあるが、市民交流活動センターは市庁舎と一体となった災害対</p>	<p>◆ 新市庁舎には、災害対策（水防）本部を設置し、本部室と会議室を複数配置することで、災害の規模や特性に応じて対応が可能になるよう検討していきます。また、緊急会議や罹災照明等の手続きにも対応できるように、会議室の配置を検討するとともに、市民交流活動センターには多目的スペースを設置します。</p> <p>大手町周辺の避難場所は丸亀市立東中学校や城乾小学校等があり、通常はそちらに避難していただきますが、一時（緊急）避難に対応できるように、多様な使い方ができる空間を整備します。</p>

		<p>応をするための施設として考え、一時避難場所機能は周辺の公共施設に求めた方がよいと思うが、いかがか。</p> <p>また、一時避難場所とするのに、生活避難所になることができるようなかまどベンチを設置するのは、過剰投資ではないのか。かまどベンチを設置するなら、避難所となる小学校や避難所に併設している公園に設置することを望む。</p>	<p>また、マンホールトイレやかまどベンチの設置については、ご意見を参考に避難所との位置関係や役割などを考慮し、必要に応じて設置の検討をします。</p>
5	27	<p>■ 市庁舎は、コンパクトに堅牢で明るくし、直接市民と関わる窓口のある課や文化観光課等は商店街の中にあっても良い。</p> <p>すっかり寂しくなった商店街と市の担当職員の方々は、同じ所で同じ目線で市の繁栄を考えていただきたい。</p> <p>市庁舎、市民会館が新しい時代に向かい新築されることは市民として嬉しいことである。しかし、それらを中心として旧市街地の活性化がなされなければ、市民として納得できない。</p>	<p>◆ 市庁舎等複合施設は来庁者の利便性を考慮し、大手町地区周辺に分散している事務所機能を集約します。</p> <p>また、旧市街地の活性化にも繋がるよう、大手町地区4街区の再編も視野に入れて検討を行います。</p>
6	27	<p>■ 丸亀市発達障害児支援協働事業について</p> <p>1. 市役所西館2階分室を新市庁舎に設置して欲しい。</p> <p>(1) 現在西館でおこなっている事業について</p> <p>新市庁舎に移転して欲しい。大切なお子さんをお預かりするうえで、現在の耐震状態は極めて危険である。</p> <p>(2) プライバシーを保護して欲しい。新市庁舎に設置するうえで、他の来庁者の視線が来談者に集まらない工夫をしてもらいたい。例えば、2階に設置するなど。</p> <p>2. 相談機能のさらなる充実をお願いしたい。</p> <p>(1) 現在相談室が1室だが、少なくとも2室は必要である。同時間帯や連続した時間の場合、来談者が互いに遭遇してしまい、プライバシーの保護に欠ける。</p> <p>(2) 事務室を1室作っていただきたい。スタッフが5名以上同時に着席したままでも執務が可能であり、かつ什器を置けるだけのスペースの確保が必要である。</p> <p>(3) 保護者が20名程度集まって行うグループカウンセリングの場所兼(子供の)プレイスペースの設置をお願いしたい。</p>	<p>◆ 子育て支援総合窓口、発達障害児支援窓口については、27ページ「(8) 利用者の利便性の向上 ① 市庁舎機能の集約」として、西館の全機能を新市庁舎に集約することとしていますが、ある程度のスペースの確保や、プライバシーへの配慮も必要な事業であることから、周辺の公共施設の利活用も含め、基本設計の段階で、いただいたご意見を参考に、関係課と協議を行いながら総合的に検討します。</p>

7	27 ・ 29	<p>■ こども未来部分室を開設当初より利用しており、HPで西館の耐震強度が良くないと知り不安を感じつつ利用していたが、新庁舎に西館機能を移行できると聞いてホッとした。そのうえで、ひとつ希望いたしたい。</p> <p>この分室は、新庁舎において、市民の出入りの少ない階層に設けていただきたい。発達障害のことをあまり知らない子育てのことだからと、1階の分かりやすい所にとわれがちだが、そうではないということを理解していただきたい。アスペルガーなどの発達障害の子どもにとって利用できる制度というのは基本的に無く、通常の子どもと同じように生きていかなければならない。そのため基本的に周囲への告知はしていないのである。</p> <p>プライバシーに配慮できる階層に配置していただけたら安心して利用できる。</p>	
8	27 ・ 29	<p>■ 今年10月27日に市役所西館3階に、丸亀市子育て支援総合相談窓口『まる育サポート』が開設された。今後、この『まる育サポート』は、丸亀市の子育て支援施策の核となっていくと考えられる。将来的にどのNPOがこの業務を受託するにせよ、現在設置されている設備以上のものが必要となることが予測される。</p> <p>については、新庁舎建設の際には、ぜひともこの丸亀市子育て支援総合相談窓口『まる育サポート』の設備を、当初から計画案の中に入れていただくことを要望したい。設備のより具体的な内容は、以下の項目のような機能を有するものであることを切望する。</p> <p>(1) 窓口業務を行なうための事務室 スタッフが同時に4名以上着席し執務可能な状況で、さらに什器を置けるスペースを有する部屋が必要。</p> <p>(2) 来談者とスタッフが座って話ができるスペース 上記の事務室内か、隣接する部屋として設けられ、数名が座れるソファが必要。</p> <p>(3) 個別相談室（カウンセリング室）を2室以上声の外にあまり漏れない構造のものが必要。</p> <p>(4) 保護者等が20名程度収容でき、小規模の講</p>	

		<p>座等が行える部屋</p> <p>この部屋は、子どものプレイスペースを兼ねるものが望ましい。</p> <p>(5) 水道及び流し台のあるスペース</p> <p>(6) スタッフ用のロッカーを設置するスペース</p> <p>(7) 耐火金庫等を置けるような物置スペース</p> <p>なお、『まる育サポート』は、子育て支援課と健康課、さらには幼保運営課、福祉課、学校教育課といった諸課と連携する必要があるため、これらの課と同じ階に設置され、連携がしやすくなる環境になればと思う。</p>	
9	28	<p>■ 市庁舎の立派な建物よりも市民の手続きや対応を良くしていただきたい。</p>	<p>◆ 市民の利用頻度が高い窓口部門は、低層階へ配置するとともに複数の手続きが可能な総合窓口の導入を検討します。</p> <p>また、わかりやすい案内表示を検討するとともに、窓口案内表示機や電子掲示板の設置を行い窓口サービスの向上を図ります。</p>
10	37	<p>■ 丸亀城に接するシビックコアの更新は、港と城をつなぐ「都心軸」の分断を解消する又とない機会である。中心商業地とシビックコアをつなぐ接点の改良は中心市街地に活力を呼び戻す力になることが期待できる。県道（京極通り）を、まちを分断するものから「つなぐもの」に変えるということである。都心軸の分断という課題を、改善または計画において留意すべき箇所としては、例えば、フェリー通りと京極通りの交点付近からの城の見え方（天守と石垣への眺望が開ける場所）、城の正面となる京極通りに壁をつくっている大手町第二駐車場（都心軸を視覚的に分断し通りを殺風景なものにしている）、大手筋沿いの施設と建築形態（休日の賑わい、城の眺望との調和）などをあげることができる。</p> <p>このような視点で、以下のとおり基本計画（素案）への意見を述べることとする。</p> <p>1-3. 関連計画との整合「丸亀市景観計画」では、景観構造計画の「景観エリア／丸亀城歴史エリア」のみを記載しているが、「景観軸／都心軸・都市軸」、「景観核／シビックコア・歴史文化核・都市文化核」を加えることが必要である。それにより「都心軸」</p>	<p>◆ 1-3. 関連計画との整合では、市民にわかりやすく代表的な内容を記載していますが、基本設計にあたっては、景観計画全般に配慮します。</p> <p>2-1. 基本理念と基本的機能は、審議会の答申を踏まえた基本構想での理念になりますが、ご意見を参考にしたいと考えています。</p> <p>整備方針についても、わかりやすい表現に留めていますが、景観計画全般に配慮し、検討していきます。大手町第二駐車場については、使用可能な当面の間は使用するという考えですが、将来的な廃止も視野に入れて大手町地区4街区の再編計画を立てていきます。</p>

改善での効果や影響が理解できるものになる。

2-1. 基本的理念と基本的機能 (14) 丸亀城歴史エリアにふさわしい景観形成の表題は、都心軸を形成し、まちの顔をつくるという視点も加えて、見直しが必要。

【整備方針】は、建築の配置と外観を「配慮」と「ふさわしい」の2つの表現にとどめているが、どうしたいのかといった意思が読み取れない。また、丸亀城の景観に配慮・・・という表現は、取り組みが消極的との印象を受ける。基本計画の段階なのだから、ここでは踏み込んだ方針を示す必要がある。

例えば、①都市軸を形成しまちを南北につなぐ施設配置と建築デザイン、②丸亀城への眺望を大切にしたい調和あるデザイン、といった項目が考えられる。

基本計画では、予測される建物の高層化に対して、丸亀城への眺望との調和をどのように図るのかという考察や方針が必要である。素案では大手筋の南北道路への圧迫感解消のみの表現だが、京極通りや駅などから城への眺望を阻害する南北の壁にならないことも大切である。

整備方針の内容には、既にガイドラインに記載されたこと以上にここで必要なことを示すべきである。

3-2. 建物配置の考え方では、大手町第二駐車場を残すこととなっているが、前述のとおり、これは都心軸を分断する要因となる。この場所は県道から城の正面を望む数少ない場所であり、シビックコアの正面でもある。そして通町から城に視覚的につながる場所でもある。南側歩道を歩く人からも、西に進む車窓からも城は見えないのである。第二駐車場を撤去することで、県道から城への眺望は広がり、分断要素であった道路は、異なるエリアをつなぐものとなり、中心商業地と城との動線軸が生まれるものとする。

また、3-2. 建物配置の考え方には、加えるべき大切なことがある。大手筋に沿った表部分は、交通機能だけでなく、城の正面の一部を形づくる大切な場所である。圧迫感のない建築デザインのほかに、殺風景になりがちな駐車場の配置とデザインをどうするのか、人気がなくなる休日の賑わいをどう考える

	<p>のかなど、この素案の基本理念に書かれた「にぎわい空間の演出」や「城と調和する歴史的空間のあり方」をどうするのか、基本計画レベルの考え方を示すことが必要であると考え。</p> <p>景観の視点から意見を述べたが、景観は丸亀のブランドを視覚表現するものである。住みたくなる、ここで仕事をしたくなるための第一印象でもあり、毎日暮らすための環境であり、丸亀の暮らしやすさの本質にかかわるものでもある。企業イメージを表現するものと同じと考えれば分かりやすいと思うが、まちの象徴である丸亀城と一体となった市庁舎整備は、これからの都市間競争で丸亀が選ばれるためのブランド化につなげる重要な計画の一つと考える。</p>	
--	--	--

### 第3章 設計に向けた諸条件

#### 3-1 敷地の概要

No.	頁	ご意見	市の考え
11	39	■ 護国神社の敷地を取り込まないこと。	◆ 護国神社には配慮してまいりません。
12	39	<p>■ 基本計画（素案）について、大切なことは50～100年先まで納得してもらえる計画をする事だと思ふ。</p> <p>39ページの3-1.敷地の概要について赤線で囲った計画敷地に施設を作ること。それも可能な限り高層建物とし、想定外の高潮でも市本部はその機能を果たせるようにするとともに、住民の避難場所としても一時的には可能であるようにしたい。</p>	<p>◆ 計画敷地は、39ページ図3-1に示した赤枠内としています。本計画敷地は建築物の高さ制限があり、階数については、基本設計時に利用しやすい配置を検討した上で決定します。</p> <p>また、大規模災害発生時にも即時に災害対策（水防）本部機能が機能するよう、免震構造の採用を検討するとともに、住民の緊急避難場所としても利用できるスペースを確保する考えです。</p>

### 3-2 建物配置の考え方

No.	頁	ご意見	市の考え
13	43	■ 市役所跡地は、丸亀城が見られるように地上2階地下3階の大駐車場にし、屋上は現市民広場とたいこ橋で結ぶ新市民広場兼屋外イベント会場にすればどうか。	◆ 市では、大手町地区4街区の再編整備を視野に入れており、引き続き大手町地区4街区をどう再編するかを決める計画作りに着手する考えです。現市役所跡地は、大手町地区4街区再編による利用方法が決まるまで、駐車場として暫定利用することを予定しています。

### 3-4 市庁舎の規模

No.	頁	ご意見	市の考え
14	44	■ 立派な市庁舎を建設することには賛成だが、電子化の時代なのでできるだけコンパクトにして欲しい。	◆ 本市の将来人口は緩やかに減少していくと見込まれていますが、社会状況の変化による行政サービスの多様化に伴う職員の増加要因も考えられ、将来の変化に柔軟に対応するため、新市庁舎の規模は、平成28年現在の本庁職員数を基準に算出しています。 また、会議室や相談室については利用状況調査を、書庫倉庫については、文書量調査を行うなど機能ごとに詳細な検討を行い、必要面積を積上げています。
15	44	■ 新しい市役所は、将来の人口減少を考えた規模にすべき。	
16	44	■ 新庁舎の想定規模を、現在の人口の11万人に対する職員数を基準に13,900㎡としているが、将来人口の減少が確定視されている中で、想定規模の面積を、1~3割減の11,000㎡~10,000㎡にすべき。	
17	44	■ 市庁舎の規模は今と同じくらいでいいのではないか。	

### 3-6 市民交流活動センターの規模

No.	頁	ご意見	市の考え
18	46	■ 庁舎に併設が予定されている複合施設については、用途が曖昧で、庁舎セキュリティの面からも問題があり、新市民会館（芸術文化センター）が整備されれば必要のない無駄な投資になる。	◆ 今後、具体的な検討に入っていく市民会館と機能が重複しないよう協議、検討をしていきます。 また、市庁舎と市民交流活動センターは区分された構造とし、明確なセキュリティラインを構築します。
19	46	■ 市民活動交流センターについて	◆ 男女共同参画推進の拠点や国際

	<p>市民にとって今以上の利便性を第一義に考えていた        だきたい。特に、受益者負担でなく与益者負担の精        神を貫いていただきたい。</p> <p>先日男女共同参画プランまるがめ（素案）の説明        を受けた時、「2. 男女共同参画推進拠点の充実 男        女共同参画を推進しようとする市民活動団体の交流        拠点として、生涯学習センター5階に「男女共同参        画推進ゆめ」の部屋を設けています。この部屋には        関連図書などを設置しているものの、開かれたスペ        ースとはなっていないため、利用者が限られている        のが現状です。そこで、平成32年度（2020年度）        の完成を目指して建設準備を進めている市民交流活        動センターに、市民交流・活動のためのスペースと        ともに男女共同参画スペースを設け、そのスペース        が、より多くの市民が交流できる男女共同参画推進        のための拠点となるよう整備していきます。」と書        かれていた。</p> <p>後日、男女共同参画室に市民活動交流センターの        中での「男女共同参画スペース」の内容について聞        くと「まったくわからない。市庁舎建替のパブコメ        で意見を出してください」と言われた。しかし以下        の内容では中身がよくわからない。将来市民交流活        動センターを予定している 5,000 m<sup>2</sup>は現在の該当す        る活動スペースより大きいのか？今よりスペースが        狭くなれば当然利便性において劣る。</p> <p>高松市男女共同参画センターがたかまつミライエ        に統合されたが、面積も極端に狭くなり（今までは        5階建て ミライエは部屋2つのみ）利用料は無料        から1,000円近くに跳ね上がったそうである。        現在「ゆめ」の部屋は、登録団体は無料で使用でき        ているが、市民交流活動センターに統合されるとど        うなるのか？</p> <p>これは男女共同参画に関わる団体だけではなく、        現在利用料減免などで活動を応援してもらっている        団体が一気に跳ね上がり、結果として市民交流活動        のマイナスになりはしないかとても心配している。</p> <p>私の所属している団体は生涯学習センターの利用        料が免除されている団体である。市民活動センター        の場合はどうなるのか？</p>	<p>交流の啓発・推進のためのスペース        は、市民交流活動センター内に設置        したいと考えています。その規模に        ついては、基本設計において担当課        等と協議し、決定していきます。利        用料等の管理運営に関するること        についても、今後検討します。</p>
--	--	--



3-7 駐車場・駐輪場

No.	頁	ご意見	市の考え
20	46	<p>■ 現市役所敷地については、安価な駐車場とし、富屋町や通町の利用者の利便性に長期間の貢献を印象づけることが大切だと思うとともに、祝祭日でも駐車できることが必要である。お城に来る人が相当増加しているが、どこに駐車したら良いのかと100台以上の県外ナンバー車に聞かれている。</p> <p>お城でのスロージョギング、散歩が増えている。元野球場も石垣修復後は市民の健康に役立つようにして欲しい。</p>	<p>◆ 駐車場については、大手町周辺駐車場を有効活用し、市庁舎等複合施設の敷地内には130台程度の駐車場が必要だと考えています。基本設計時に、庁舎の配置などと併せて駐車場の構造についても検討します。</p> <p>現市役所の跡地については、大手町地区4街区再編計画により利用計画が決まるまでは、駐車場スペースとして暫定利用を検討します。</p> <p>土日や祝日の駐車場の利用については、今後検討していきます。</p>
21	46	<p>■ 丸亀市は駐車場がないので、現市役所の地下に大きな駐車場をつくれればよい。</p>	
22	46	<p>■ 丸亀市は駐車場がないので、現市役所の地下に大きな駐車場をつくれればよい。</p>	
23	46	<p>■ 市民会館を合唱部等で利用している。市民会館の駐車場を大きくするとよい。</p>	
24	46	<p>■ 市役所は高さが高く丸亀城が見えにくいため、地下に広い駐車場を設けるべき。</p>	

第4章 事業計画

4-1 事業方式

No.	頁	ご意見	市の考え
25	48	<p>■ 従来型公共事業方式を採用のことだが、築地移転問題でも浮き彫りになっているように、行政の知識・経験・判断能力・責任から考えると、いいものになるとは思えない。</p>	<p>◆ 市庁舎等複合施設は、民間ノウハウが活かせる収益部分が少なく、工事着手までの期間短縮が最優先であるため、従来型公共事業方式を採用することとしました。</p> <p>なお、基本設計において、専門家の意見を聞くとともに、ワークショップや市民説明会等を開催し、市民の理解を得たものとなるよう検討します。</p>

26	48	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ デザインは公募にして欲しい。</li> <li>■ 著名な建築家に依頼して、高額な設計費を使わないこと。名より実を取ること。入札は全て公開すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 市庁舎の設計ですので、設計事業者の選定は、デザインを競うコンペティションではなく、技術力、企画力、創造力などを審査し、最適な設計事業者を選定する公募型プロポーザルで行います。プロポーザルのプレゼンテーションを公開で行うことも検討します。</li> </ul>
----	----	--	--

#### 4-2 概算事業費

No.	頁	ご意見	市の考え
27	49	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 予算も提示されているが、市民から見れば高額すぎて妥当かどうか判断できない。 公共施設は高額な建築費をかけ過ぎている。節約建築は十分可能。検討をお願いしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 事業費については、基本計画では、近年建設された他市の庁舎の事例等を参考に算出しておりますが、今後の基本設計・実施設計の段階で仕様などと併せて精査し、可能な限り縮減に努めます。</li> </ul>
28	49	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 資金面では、デザインにはあまり費用をかけずシンプルなものが良い。最近のものはデザイン重視の傾向にあると思う。 必要なら募金や寄付などを考慮していけば良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 市庁舎のデザインに過剰な投資を行うことはせず、景観に配慮したデザインとなるよう検討します。 財源については、合併特例債を最大限活用することを予定しています。また、モータボート競走事業からの繰入金を考えていますが、可能な限り国の交付金などの確保に努めます。</li> </ul>

第5章 今後の課題について

5-1 生涯学習センターのあり方について

No.	頁	ご意見	市の考え
29	51	<p>■ 新庁舎と一緒に整備するとしている市民交流活動センターの機能は、今の生涯学習センターでほとんどカバーできる。</p> <p>改修してまだ年月もそんなに経っていないため、耐震工事を施せば、充分使用できると思う。</p>	<p>◆ 現生涯学習センターは昭和49年に建設され、築42年が経過しており、耐震性能の不足とともに施設、設備の老朽化が進んでいます。</p> <p>施設を長期に使用するためには、躯体や設備の大規模な改修を行う必要があることから、施設の活用について検討が必要です。</p>
30	51	<p>■ 市役所と市民交流活動センターは、施設の目的が違うので、同じ敷地に建設する必要はない。今の生涯学習センターの機能で充分である。</p>	<p>そこで、生涯学習センターのあり方についても、大手町地区4街区全体の利用の仕方と併せて検討していきます。</p>
31	51	<p>■ 現在の生涯学習センターのあり方について、平成29年度までに考えることとしているが、現在の生涯学習センターの、約5,000㎡を超える面積のほとんどの機能が市民交流活動として使われている。その存廃は、今回の市役所等の整備計画のうち、市民交流活動センターの計画に根本的に関与しており、今後の課題ではなく、現在の課題として考えるべき。</p> <p>生涯学習センターは、数年前にリフォームを終えたばかりであり、今までの方針を変えずに経費の掛からない耐震補強で対応すべき。新市役所の完成後は、2階部分の行政が使っている場所を、新しい空間として市民交流活動の追加の場所として有効に使うことができる。</p>	<p>◆ ご意見は今後の行政サービスの実施に当たり、参考にいたします。</p>
32	51	<p>■ 生涯学習センターも市民会館も市民の利便性を第一義に考えていただきたい。例えば利用料。今、市民会館は比較的利用料が安いので借りやすく市民にはとても喜ばれており、今後ともその精神を貫いていただきたい。その意味から「費用対効果」という言葉が出てくるのには疑問を感じる。近隣住民にとって歓迎される事業ではあるが採算性がとれない。だからこそ税金でその事業活動をするのではないのか？儲かる事業であれば公がしなくても民間がする。「お金がない」と言うが無駄遣いはしていないか？無駄遣いを精査することが第一である。市民感覚とはかけ離れている。</p> <p>私の所属している団体は、生涯学習活動をしている団体で利用料は免除されている。お金がない市民団体が安心して活動できることを保証するのが自</p>	<p>◆ ご意見は今後の行政サービスの実施に当たり、参考にいたします。</p>

	<p>治体の任務だと思う。一番肝心なところは、どんな事業も結局はマンパワーで、その点現在の生涯学習センターはどの職員も市民の立場に立って働いてくださっている。費用対効果を強調しすぎると市民に丁寧な対応は減っていくかもしれないが。</p>	
--	--	--

大手町4街区の再編計画について

No.	頁	ご意見	市の考え
33		<p>■ 新市庁舎複合施設完成後の大手町中心4街区の将来構想について</p> <p>丸亀市の賑わいについて考えると、丸亀城などの観光施設や古代から近代まで長い歴史、老舗の並ぶ商店街、またうどん、骨付き鳥など人気の食文化など、観光資源に恵まれている割に活かし切れず、賑わいが乏しい印象を持っている。</p> <p>一番の問題点は、個々の観光ポイントが独立していて、繋がりがなく、観光客が立ち止まりにくく不便なところであり、二番目の問題点は、大手町などに江戸時代にあった武家屋敷が明治期に根こそぎ失われ、さらに敗戦により軍隊施設がこれまた全く消滅しているため、地域の歴史が埋もれていることではないかと考える。</p> <p>市庁舎の移転を機会に大手町中心部に観光客を集め、滞在させる施設を整備することで、賑わいを創出し、ひいては周辺の商店街や、市民を含めた街全体の活性化を図るため、具体的に下記の5点及び別図構想図を提案する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現在の市庁舎、市民広場、生涯学習センターの一角を、木造（風）建築物を復元あるいは新たに建設し、歴史のある丸亀に相応しい古風な雰囲気のある町並みを創り出す。</li> <li>2. 前項の建築物の中に、歴史学習ゾーン、飲食ゾーン、物産ゾーンならびに生涯学習ゾーンを収容する。</li> <li>3. 歴史学習ゾーンでは古代（縄文、弥生）、中世（戦国、江戸期）、近代（明治～終戦）、現代（戦後）の歴史を網羅して展示し、学習できる設備を設ける。</li> <li>4. 飲食ゾーンではうどん、骨付き鳥、郷土料理</li> </ol>	<p>◆ 貴重なご意見、アイデアをありがとうございます。いただいたご意見も参考にしながら、今後、大手町地区4街区の再編を検討していきたいと考えています。</p>

	<p>等の店を複数設ける。(テナント入居)</p> <p>5. 物産ゾーンではお土産や地域特産品など県産品を広く扱う店を複数設ける。(テナント入居)</p>	
--	--	--

説明機会の確保について

No.	頁	ご意見	市の考え
34		■ 設計が変更可能な段階で市民に説明すること。	◆ ワークショップや市民説明会等適切な時期に開催します。

### 3 新市民会館の整備に関するご意見に対する市の考え

新市民会館の整備に関するご意見については、意見の傾向により5つに分類しました。その分類ごとの包括的な市の考えは、下記のとおりです。

#### ①新市民会館と市庁舎を同じ敷地内で建設、現市民会館の敷地に建設、新市民会館が建設できるスペースを残し市庁舎建設、に関するご意見について (84件)

市では、丸亀市市庁舎等複合施設整備基本計画素案（以下「基本計画素案」という。）をまとめるにあたり、市庁舎等複合施設としてどのような機能、またどの程度のスペースを複合することができるかにつきまして、整備ケースの比較を行いました。

その比較ケースとして、市庁舎に現市民会館と同じ固定席1,300席の大ホール、市民協働支援の場、日常の文化活動・生涯学習の場を併設できないかも含まれております。

整備ケースにつきましては、市議会特別委員会にも提示し協議を重ねた経緯がございますが、平成28年3月に策定いたしました「丸亀市市庁舎等整備基本構想（以下「基本構想」という。）」で決めた方針と異なることや、新市民会館の整備にあたって検討が必要としている財政状況等の3つの課題の検討が十分になされていないこと、集客施設である市民会館と行政事務所の市庁舎では機能が大きく異なるため同一敷地に建設しない方が良く、計画敷地内での大ホール併設は市庁舎の平面規模に影響がでるため本来の市庁舎の機能を優先すべき、市庁舎に大ホール機能等を併設した場合の事業費への懸念など、様々なご意見をいただきました。

そこで、これらを踏まえ、市の方針として市庁舎に市民会館を併設一体とするのではなく、市民交流活動センターを複合することとしました。

なお、市といたしましては基本計画素案の51ページにお示ししておりますとおり、新市民会館の整備に向けた具体の作業に、来年度には着手したいと考えております。

#### ②新市民会館を現市庁舎の跡地に建設（市街地、街なかでの建設）、機能充実・規模、新市民会館は市街地の活性化に必要、早期建設（同時、市民会館を先行すべき）、早急な計画の具体化、に関するご意見について (136件)

新市民会館の整備につきましては、平成28年3月に策定いたしました基本構想におきまして、その着手にあたっては、3つの課題があることをお示しいたしました。

①財政状況、②生涯学習センターの統合を視野に入れた検討、③音響水準・演目内容・施設のメンテナンス性等の詳細な検討ですが、これらについては、施設のコンセプトや規模、建設候補地の検討に大きく関わるものと考えております。

このことから、基本計画素案の51ページにお示ししておりますように、新市民会館が目指す施設コンセプトや求める機能を検討し、必要な客席数、舞台規模、その他付随する諸室などの施設構成を踏まえた規模を明確にし、その建設に適した場所についても、併せて検討が必要であるとと考えております。

また、来館者数や運営収支の予測など運営管理に関わる検討とともに、整備に要する事業費、

維持管理経費などに基づく費用対効果の検証も行い、財政状況なども総合的に判断し、整備の時期を検討する必要があると考えており、市といたしましては、ご意見を参考にしながら、課題の検討など整備に向けた具体的な作業に、来年度には着手したいと考えております。

**③文化・政治・商業の中心は丸亀駅や丸亀城周辺にコンパクトにまとめるべき（コンパクトシティをコンセプトにして考えるべき）、新市民会館の完成まで生涯学習センターを代替施設として利用、現市庁舎跡地を駐車場、に関するご意見について（11件）**

市では、商業、行政、医療、文化等の都市機能が集約した持続可能な都市づくりとして、コンパクトシティを目指しております。

このため、市庁舎の建て替え等により変化いたします大手町地区4街区についても、将来的な土地利用方針や、どのような機能を配置することが今後の中心市街地の活性化、都市づくりに寄与するかなども踏まえながら、将来的な4街区の再編計画を策定したいと考えております。

生涯学習センターにつきましては、耐震性能の不足に加え、築42年を過ぎ設備面など老朽化も著しいこともあり、基本計画素案51ページにお示ししておりますように、大手町地区4街区の再編計画におきまして、そのあり方を検討することとしております。

また、現市庁舎の跡地につきましても、この大手町地区4街区の再編計画におきまして、将来的な利用の仕方を併せて検討する考えですが、その利用の仕方が決まり、具体的に街区再編整備に着手するまでの間は、市庁舎等複合施設の駐車スペースとして、暫定的に利用することを検討しています。

**④現市民会館を改修して残す、閉館反対、に関するご意見について（12件）**

現在の市民会館は、昭和43年に建築された鉄筋コンクリート造りの建物で、平成24年度に行いました耐震診断により、震度6強規模の地震の振動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性があることが判明しています。

南海トラフ巨大地震は、今後30年以内に70%の高い確率で発生することが予想されており、耐震性能の不足から利用者の安全が十分に保証できない状況にあります。

また、現市民会館を耐震補強した場合、大ホールのステージ上に新たな梁や天井板が施工され、緞帳や舞台装置、照明器具などを吊って収納するために必要とされるステージ上部空間が確保できず、ホールの仕様を満たさないものとなりますことから、耐震補強は現実的ではないと判断し、廃止を含め整備の方向性については、基本構想において決定することといたしました。

この基本構想におきましては、市民会館整備の方向性ととも、市庁舎の建替場所の決定が検討課題となっておりましたので、市庁舎に市民交流活動センターを複合し整備することとともに、その建設場所としては、現市民会館敷地を含む周辺の土地を利用することとし、現市民会館は取り壊すことといたしました。併せて新市民会館の整備についてもその方針を決め、

---

その着手にあたっては、財政状況など3つの課題の検討を引き続き行うこととしました。

その後の経過といたしましては、新市民会館整備に関する他のご意見に対する市の考えにありますとおり、来年度には、新市民会館の整備に向けた具体の作業に着手したいと考えています。

<b>⑤市民会館のない期間の利用者団体等への対応に関するご意見について (3件)</b>
--

市民会館閉館後、市民の皆様や文化団体等の方々に活動の場を提供していくことは、市民主体の文化振興を推進していく上でも重要なことと考えています。そこで代替施設として利用可能な、綾歌総合文化会館（アイレックス）や、丸亀・飯山の学習センター、美術館、ひまわりセンター、各コミュニティ等の公共施設の利用状況を分析し、活用できるよう関係部署と協議したいと考えています。加えて、定住自立圏域の1市3町及び周辺各市町の文化施設等の利用につきましても協力を要請したいと考えています。



#### 4 いただいたご意見（市民会館に関すること）

No.	ご意見	回答 番号
35	<p>■ 「建設予定地には市庁舎と市民会館を作り、既存市役所敷地は全て駐車場にするべき」</p> <p>この考えのもと、県道から既存市役所敷地が駐車場になっている方向に視線を据えて丸亀城を見るパース図と、同じ位置で既存市役所敷地に新市民会館を建設したパース図の2つを作成し、どちらの計画が良いかアンケートを取って欲しい。</p> <p>京極通りから広い駐車場、そして市民広場の向こうに丸亀城を望む素晴らしいパース図に、市民は感動すると思う。</p>	① ③
36	<p>■ 今の市民会館の利用は3月までとなり、4月以降は遠いアイレックスに行かなければならないと聞いて、大変残念に思う。</p> <p>私のような自分で遠くに行くことが困難になった高齢者にとっては、街中にある市民会館が必要であり、少なくなった楽しみの憩いの場所が無くなることに大きな寂しさを感じる。</p>	②
37	<p>■ 市民会館はどこに移転する予定か？宇多津に水族館が建設されるという発表があったが、娯楽施設と共に文化施設の充実若い世代を呼び込む絶好のチャンスである。是非、市民会館ですばらしいコンサートや観劇を招致できるよう、今以上の充実を図り、宇多津と協力し中讃地区を盛り上げて欲しい。</p>	②
38	<p>■ ある会合で、市民会館は今から8年間は現在のところに無いかもしれないと聞いて唖然とした。子供達や高齢者にとっての8年間は大きな意味を持つ。市庁舎と市民会館は並列して建設して欲しい。</p>	① ②
39	<p>■ 市民会館の閉館に当たっては、早急に新市民会館（芸術文化センター）の建設を要望する。アイレックスには座席こそ約1,000席あるが、ステージは非常に小さく、バレエや演劇、音楽等のフル編成の本格的な興業は不可能である。既に年間の使用状況もほぼ満杯で、丸亀市民会館からの新規の移動は困難であり、市民会館難民が16万人に及ぶと考えられる。</p> <p>こうした状況を拱手傍観するならば、丸亀市にこれまで連綿と築かれてきた文化が市外へ流出し、魅力ある丸亀市の建設は不可能になると考える。</p> <p>耐震化された市庁舎の建設も急がれるが、新市民会館（芸術文化センター）の再建は、中讃地域の文化の拠点として期待され機能してきた丸亀市にとって焦眉の課題である。従って、新市民会館（芸術文化センター）の建設は市庁舎が再建されてから考えるのではなく、新庁舎建設に並行して計画建設すべきであると考えます。</p>	②
40	<p>■ 市庁舎も市民会館も、市民にとっては同時に大切なものである。市民会館だけが8年以上も無いというのは納得できない。</p> <p>今の跡地に建設すべき。庁舎と一緒に並べて建設し、同時に開館して欲しい。スペースも十分にあるはず。市の人口も減っていくのだから庁舎等はそんなに大きなものは必要ないと思う。</p>	① ②
41	<p>■ 基本計画（素案）では、市民会館の建設場所が未定のままであり問題である。新市役所建設に当たり、同じ区画に新市民会館を建設するのが良いと思う。長期間市民会館が無い状況は、市民にとっても不便なので少しでも早く建設して欲しい。</p>	① ②
42	<p>■ 市庁舎は近未来の人口減少を考えると大きな建物は必要なく、複合施設機能の無い庁舎機能だけに絞った新庁舎を建設し、建設予定地には新市民会館（芸術文化センター）の建設スペースを</p>	① ②

	<p>残すことが賢明と考える。</p> <p>整備スケジュール表を見る限りでは新市民会館（芸術文化センター）の建設スケジュールの記載はなく、庁舎ができてしまってからでは取り返しのつかないことになるので現時点での熟慮を願う。</p> <p>現在の市民会館北側にある、県道33号線沿いの民地の用地買収、市庁舎・新市民会館（芸術文化センター）建設に当たって支障が予想される丸亀城周辺の高さ制限条例の変更も含めて、今一度丸亀市の将来を見据えて御検討いただきたい。</p>	
43	<p>■ 基本計画（素案）の中では、市民会館をどこにいつまでに建設するという文言が無い。このまままだ8年間以上、市民会館が無い状況が続くのではないかと危惧している。</p> <p>小、中学校生活を送る子供達が、その9年間の学生生活のうち8年間以上市民会館が存在しない丸亀市での生活を余儀なくされるというのは「馬鹿げた計画」だと認識している。</p> <p>市役所、市民会館共に全体計画を示し、市民ファーストの観点から、先に市民会館を建設すべきである。</p> <p>合併特例債使用期限の関係で同時着工が難しいとしても、新市民会館建設の工期を1年遅らせるなどの計画を検討するべきであって、建設場所も着工時期も未定というのは、丸亀市が職務怠慢だと自ら宣伝しているようなものである。</p> <p>市役所の設計が先行するのであれば、計画地 10,800 m<sup>2</sup>の半分にあたる約 5,400 m<sup>2</sup>を、市民会館用地として確保するという市役所計画にして欲しい。8年以上も市民会館が無い状況は考えられない。新市民会館ができるまでは、既存の生涯学習センターの利用を考えるべき。</p>	① ② ③
44	<p>■ 市民会館の解体後に市庁舎を建設しても、新しい市民会館の建設場所、時期が明記されていない。</p> <p>梶市長が「丸亀市は8年連続四国一住み良い町」に選ばれたと自慢されていたが、市民の文化活動の拠点となるべき市民会館が8年以上建設されないままで、どこで文化活動を行っていけないのか？</p> <p>市役所の再建が急務なのは重々納得しているが、市民会館も私達市民にとって必要不可欠な施設である。計画（素案）の13ページに、「丸亀城歴史エリアにふさわしい景観形成」と記載されているが、一番良いのは、市役所と市民会館を同敷地に建設し、既存市役所跡地は駐車場とし、駅からお城が見通せるようにすれば、お城を中心とした文化活動の活性化が図れるのではないかと考える。</p>	① ② ③ ⑤
45	<p>■ 新しい丸亀市民会館は、是非とも現在の近隣の地区に再建して欲しい。文化活動の面からも、市民会館が再建されないということは、旧丸亀市街に居住する市民が、音楽活動に参加できない、もしくは音楽に触れることができないことになる。</p> <p>アイレックスがあるとはいえ、旧丸亀市民にとっては遠方であり、移動手段が無いと、音楽、文化、芸術に触れる機会が無くなってしまう。</p> <p>たとえ、旧丸亀市民の高齢化が進んでいたとしても、いや、進んでいるからこそ、音楽、文化、芸術に触れることで、明るく楽しい生活を送ることが出来るのではないかと考える。</p> <p>新市民会館が、現在の場所の近隣で再建されることを心の底から願い、それは、現在奮闘されている通町、富屋町商店街の方々も同じであると考えます。</p>	① ②
46	<p>■ 発表会等で常日頃から市民会館を利用していたため、閉館の旨を聞いた時は驚きと落胆があった。</p>	②

	<p>また、市庁舎等と合同で全体的には大きくなるようだが、市民会館に対する行政側の対応に疑問である。</p> <p>丸亀市は「文化」を大切にしている街であり、市民会館の重要性は十分に把握しているはずだが、市庁舎に重きを置いているのではないか。</p> <p>確かに、市民が手続きを行ううえで、市庁舎が「綺麗」「立派」「大きい」といったことも必要で、他の市町村よりも丸亀で良かったと思われることを優先するのも理解できるが、丸亀市は県下でも他県から来られる訪問者が多い市であることから、そこにも目を向け、市民が自慢でき多くの来訪者が認知しているような市民会館を考えていただきたい。</p> <p>市民会館を、全国各地から人が集まり丸亀の文化の中心を担うような場所にし、また、丸亀市で文化活動をしている老若男女問わず多くの方々が活動披露できる場所にして欲しい。</p> <p>さらには、検討状況、設備状況などの公表も行って欲しい。</p>	
47	<p>■ 新市民会館整備について、基本計画（素案）によると、建設場所はまだ未定であるとのことだが、今後の人口減少社会では大きな市役所は必要ない。厳しい財政状況の中で新庁舎を建設し、数年後新市民会館を建設すると大きな負担になる。</p> <p>旧警察署跡地と旧消防庁舎跡地に新市役所、旧市民会館跡地に新市民会館を建設することが良いと思う。</p> <p>以前のパブリックコメントでも多くの意見があったと思うので、市民の声を聞いたうえで検討して欲しい。</p> <p>現市役所跡地に新市民会館という一つの案もあるが、完成までに長い年月を要する。市民の不便さ、財政状況などを考えると、新市役所・市民会館を同時に同区画に建設して欲しい。</p>	① ②
48	<p>■ 現市民会館解体後、その跡地に新市役所を建設する考えには賛同できる。しかし、現時点では新市民会館は後回しという印象が強いのも確かである。どちらもここ丸亀市の中枢を担う施設であることに変わりはない以上、同時期に取り掛かって欲しい。</p> <p>新市役所、新市民会館の同時進行、同地建設のメリットは以下のとおりである。</p> <p>①建設費のコスト削減と工期の短縮が可能</p> <p>②商店街を通り抜けたときに広がる景観の素晴らしさ (観光客にとっても市民にとっても丸亀市のシンボルである丸亀城が美しく見えるのは大変うれしい。)</p> <p>③丸亀駅から徒歩圏内でアクセスの利便性が高い</p>	① ②
49	<p>■ 市役所と市民会館は同時建設を希望する。</p>	②
50	<p>■ 市庁舎の建て替えは、市役所と市民会館の同時進行での建設を希望する。</p>	①
51	<p>■ 藩校サミットが開かれたように、丸亀市は文化・学業の中心地であり、丸亀城を見上げられる場に文化の殿堂市民会館があることは丸亀市民にとって当たり前の事実である。市民会館が中心からなくなることは、長期的に見ても、大損失になると確信する。現市民会館と旧警察署地を併せ、市役所と2,000人規模の市民会館を合併した複合施設を建立していただきたい。そうすれば、中西讃地区の情報発信の場であり、文化事業の拠点となり、丸亀創生企画委員会を中心にさまざまな事業ができるように思う。</p>	①
52	<p>■ 新市役所の区画に新市民会館も一緒に建設して欲しい。新市役所が建ってから市民会館を建てることになると、市民会館はその間利用できないことになる。建設は同時進行でお願いしたい。</p>	① ②

53	<p>■ 市役所と市民会館は同時建設を希望する。</p>	②
54	<p>■ 市民会館を廃止せずに再建してもらいたい。市民会館は市の中心部にあり、丸亀城近くにある方が集客も見込め、市民の活気に繋がるのではないかと。高齢化が進み、車で移動できない方も増えてくるので中心部近くが望ましい。</p> <p>駐車場は市営駐車場を利用したり、バスが会館前に停まるようにすれば新たに増やさなくて良いと思う。</p> <p>高齢者の老後の楽しみや子供向けのイベントやコンサートがあれば、集客もでき行きたい町、住みたい町になると思う。</p> <p>私の子供も城西小学校に通学しており、毎年市民会館で行われていた城西ライブを楽しみにしていた。子供の時に大きなホールに立つ感動は一生の思い出になると思うので、ぜひ再開させて欲しい。</p> <p>アイレックスは、県外の方にとって分かりにくい場所にあるし、少し不便だと思う。</p>	②
55	<p>■ 市民会館は思い出の場所であり、地域の元気の源、発信源でもある。よさこいチャリティバサラライブや藩校サミット、震災の支援や差別根絶のイベントを通じ、地域が活気づいたり、被災地に元気を発信し、差別によって苦しんだ方々の言葉を全国へと発信していた「丸亀市民会館」を再建すべきだと思う。</p>	②
56	<p>■ 丸亀市民会館がなくなると聞いて、とてもびっくりした。今まで丸亀市民会館ではいろいろなイベントがあり、そのたびに、やはり丸亀には市民会館がなければと思った。</p> <p>丸亀のシンボルである丸亀城のすくそばに市民会館があるのはそれだけでも違い、丸亀駅からも近く市外や県外の人でも立ち寄りやすいと思う。最近では、全国藩校サミットやよさこいチャリティバサラライブなど大きなイベントもたくさんある。</p> <p>市民会館は丸亀市民には思い出の場所であり、なくてはならない場所である。ぜひとも再建をお願いしたい。</p>	②
57	<p>■ 私は、何度も市民会館を利用している。そんな市民会館がつぶれるのは悲しい。</p> <p>よりたくさんの方が来場できるように2階構造の地下駐車場付きを提案する。地下と1階が駐車場。建物を敷地いっぱいにとり、1,000人入れるようにできたらいいと思う。</p>	②
58	<p>■ 市民会館がなくなると、南中の行事「南風祭」がなくなるかもしれない。イベントが少なくなり、思い出も全てなくなってしまう。</p> <p>そこで、建物自体は残しておいて、改造するというのはいかがでしょうか。</p>	④
59	<p>■ 丸亀市民にとって市民会館はなくてはならない存在である。</p> <p>市民会館は丸亀市の顔ともいえる会場で、昔からたくさんの人に使用され続けてきた。小さい頃から馴染み深い丸亀市民会館で、成人式を迎えたい。これは私だけでなく、他の学生やほとんどの丸亀市民も望んでいることだと思う。形や外観が変わったとしても、私達には市民会館が必要なので、再建を検討願う。</p>	②
60	<p>■ 私は成人式のお手伝いをさせていただいたとき、この伝統ある市民会館で成人したいと思った。</p> <p>私以外にももっとたくさんの方々がさまざまな理由で市民会館にはお世話になってきたと思う。ぜひ再建していただきたい。</p>	②

61	<p>■ 丸亀市には市民会館以外に多人数入ることができ、イベントを開催することができる建物がない。BASALive や成人式等がなくなるのはとても悲しい。これから先もイベントを続けるために、市民会館の替わりとなる建物を新たに建設することを望む。以前のようなイベントに加え、新たなイベントも開催することができ、丸亀市が今よりもっと活性化するのではないかと考える。小さな子供からお年寄りまで地域の人々の娯楽の場になるのではないか。</p>	②
62	<p>■ 私は、今まで様々なイベントに出演させていただき、丸亀市民会館には本当にお世話になった。私達の思い出がたくさん詰まっている市民会館がなくなるのは、私達だけでなく、地域のみならず、南中学校の全校生が悲しむ。どうか、私達の未来のためにも丸亀市民会館を再建していただきたい。</p>	②
63	<p>■ 丸亀市民会館が閉館すると聞いて私は反対である。丸亀市民会館が大好きなので閉館するのは惜しい。今一度考え直していただませんか。</p>	④
64	<p>■ 私は中学時代、市民会館でのイベントにたくさん参加させていただいた。楽しい思い出がたくさんでき、市民会館が再建されないのはすごく悲しい。中学時代の一つの思い出でもある市民会館を新たにつくって、今よりもっと市民の皆さんに愛される建物をつくっていただきたい。</p> <p>市民会館はイベントだけでなく、市民の憩いの場だと思う。手軽に行けて休憩を取れる場所がなくなったら困る。市民会館を再建することは必須だと思う。建てていただきたい。</p>	②
65	<p>■ 市民会館に無料の広い駐車場を作って欲しい。Wi-Fi を飛ばしてほしい。一面鏡の部屋がほしい。(ダンスなどの練習用)</p>	②
66	<p>■ 様々なイベント(藩校サミット、南風祭)などで使わせてもらっている。丸亀市民会館がなくなると、発表を見られない人が出てくるのでイベント専用の部屋を作ってほしい。</p>	②
67	<p>■ 丸亀市民会館がなくなってしまうたら、成人式や BASALive、合唱コンクールができなくなってしまう。私達の活動団体をはじめ、他のよさこい連、そして見に来てくれるお客様を悲しませたくないなので、閉館するのはやめてほしい。</p>	④
68	<p>■ 私達は南風祭合唱コンクールなどで、市民会館で行われるイベントに出演してもらい、私達にとって市民会館はなくてはならない存在である。丸亀市民会館を残せるように、考えてほしい。</p>	④
69	<p>■ 南風祭や全国藩校サミットなど南中生として、丸亀市民会館でさまざまな行事を行わせていただいた。丸亀市民会館はたくさんの人が利用している場所なので残してもいいと思う。</p>	④
70	<p>■ 丸亀市民会館では、いろいろな行事をさせていただいた。全国藩校サミットでも出させていただいた。これから先のことを考えることはとてもいいことだと思う。</p>	④
71	<p>■ 丸亀市民会館では、いろいろと行事を行わせていただいた。南風祭では、全校生が鑑賞できたのは、丸亀市民会館があったからこそできたことである。</p> <p>丸亀市を発展させることはとてもいいことだと思うが、大切なものを残しておくことも大切だと思う。丸亀市の発展とともに今までの文化や建物も丸亀市として残しておくべきだと思う。</p>	④
72	<p>■ 思い出がいっぱいある市民会館がなくなってしまうのは悲しいので、丸亀市市庁舎に市民会館みたいなものをつくるのはどうか。</p>	①
73	<p>■ 僕は今まで市民会館を使わせていただく機会が何度かあったが、市民会館がなくなると知って、とても残念である。町の活性化としてはあったらいいと思うので、市民会館と今はもう無くなった交番2つを合体させたものをつくってみてはどうか。駐車場が少ないので、その地下に駐車場をつくってみてはどうか。</p>	②

74	<p>■ 市民会館を大変活用させていただいた。老朽化のため、建て替えとずっと聞いていたが、いきなり再建もままならないと聞き、とても驚いている。市民会館は、丸亀市民の憩いの場である。成人式、イベント、コンサートなど、みんなが集まるとても大切な場所である。是非再建をお願いする。</p>	②
75	<p>■ BASALive、藩校サミット、学校行事である合唱コンクールは、丸亀市民会館で行わせてもらっている。たくさんの場面で利用していた丸亀市民会館が無くなるのはとても悲しい。警察署など複合してはどうか。思い入れのある市民会館をどうか残していただきたい。</p>	②
76	<p>■ 私達は、バサライブや成人式、南風祭（合唱コンクール）などいろいろな面で丸亀市民会館にお世話になっている。市民会館が無くなれば、800人しか入れないアイレックスですることになり、市民会館が無くなるのは反対である。市民会館を警察署や市役所などと複合した施設を設けることを提案する。</p>	①
77	<p>■ 僕たちはいつも市民会館でダンスをしている。市民会館だけは何があってもつぶしたりしないで欲しい。</p>	④
78	<p>■ 私はボランティア活動やおどりを頑張っている。市民会館は、人がたくさん集まる場所でも大切な場所だなと感じている。</p>	④
79	<p>■ 今年度末で使用できなくなる市民会館は、丸亀の文化・教育になくしてはならないものであるため、早急に現在の場所、又は近くに建設して欲しい。</p>	① ②
80	<p>■ 中讃の核となる文化都市丸亀には、市の中心部に立派な市民会館が必要である。今の市民会館を取り壊したら、そこにすぐ新市民会館と新庁舎を同時に着工して、同時竣工して欲しい。土地の広さは充分であると思われる。市民の核となる市民会館が8年も9年も無いという状態は、どう考えても辛抱できない。</p>	① ②
81	<p>■ 丸亀市はその周辺と一体となり、四国の中心としての機能を備えるべく都市づくりを進めるべき。</p> <p>大切なのは、新幹線・空港へのアクセスが良い場所を大切にすることであり、当然丸亀駅に近く、災害に強い場所でなければならないと考える。</p> <p>世界中で都市間競争が展開されている中、四国が生き残るためには、丸亀市が中心となり多度津・善通寺・琴平・坂出と手を携えて、都市機能を充実させるべきと考える。世界的な都市間競争に取り残される事なくついていくためには、発展している都市（東京・名古屋等）との関係を良くし、そこの人達から魅力的と思われる都市作り、やはり駅に近く、お城を中心にコンパクトに、文化、政治、商業の中心として配置すべきである。</p> <p>そういう意味において、丸亀駅や丸亀城周辺の都市づくりはとても大切で、その中でも市役所・市民会館の位置、規模はとても重要であり、この周辺にコンパクトに纏めなければと考える。</p> <p>今回の市民会館の跡地に市役所と新市民会館を一体のものとして計画し、都市機能の充実を図るべき。</p> <p>完成時期を早くする為にも、現在の市民会館の土地に市役所と市民会館を一緒に作る事を願う。</p> <p>合併特例債の問題から市役所が先行するのは良いと思うが、すぐ後を追って建設を始められるように、設計図（市役所の北側に市民会館が建てられる）は作っておくべきと考える。</p> <p>松山・高知・徳島は新幹線から遠く（新幹線沿線でないと生き残れない）、新幹線と空港の二つが揃って初めて競争の土俵に立てる。その条件を満たすのはこの地域だけである。</p>	① ② ③

	この気概を持って都市づくりをお願いしたい。	
82	<p>■ 基本計画（素案）では、今後の課題として新市民会館の整備について検討するとしているが、市民会館を取り壊すからには、今後ではなく現在直面している課題として新市民会館の整備計画を検討する必要がある。</p> <p>丸亀市総合計画の基本理念、市民交流活動センターのコンセプトは、市民会館のあり方と深く関連しており、その検討をせずに新市庁舎等の整備計画を決定すべきではない。</p> <p>中心市街地活性化の観点からも、文化活動の拠点となる施設は必要であり、新市庁舎の整備計画と平行し、全体的な中心市街地の整備計画を立てることが丸亀市の発展に必要であると考えられる。</p> <p>新市民会館の規模、建設場所、コスト、市民会館機能が存在しない期間の文化的損失等、現在直面している課題として、新市庁舎等整備計画の中で検討する必要がある。</p> <p>市民会館の整備計画がどうしても後回しになるのであれば、せめて市民会館の計画の可能性を検討し、ある程度のプランに対応できるように市役所等の整備計画を考えるべきである。</p> <p>私の考えとしては、現在の市民会館の跡地に、市民会館の機能を備えた新市庁舎を建設し、現在の市役所の跡地を駐車場にすることが、経済的な点、市民の文化活動の点、利便性、中心市街地の活性化の点、景観の問題など、総合的に判断して最善であると考えられる。</p>	① ② ③
83	<p>■ 来年度から市民会館が使えないのが残念。市役所より市民会館の方が市民にとって重要。</p> <p>警察・消防署跡地を中心に新市役所を建てれば、現在の市民会館が建っている状態を見ても、敷地には十分な余裕があると思われる。</p> <p>早急に、現在市民会館が建っている場所を中心として、新市民会館の建設を計画して欲しい。</p>	① ②
84	<p>■ 日頃から移住者交流会で市民会館を利用しているが、駅にも近く、利用者が使用しやすい施設と実感している。アイレックス1箇所文化施設を集約することは、市民の文化的生活を乏しくさせることになる。</p> <p>市役所を訪れる市民の市庁舎での滞在時間はどのくらいか？恐らく1時間以上要する窓口部門は少ないはずである。しかしながら、市民会館は子どもから大人まで、幅広い世代の方が多くの時間を過ごす。市民が使う頻度が高い場所ほど、優先順位を上げて改修工事をしていただきたい。</p>	④
85	<p>■ 市庁舎を建替えたら市民会館はどうなるのか？市民会館は丸亀市の街の中心にあるべき。駅から歩いていける場所、そこが文化都市丸亀の中心であると思うが、建設地はどこなのか？今の場所が良いのではないかと。それを決めてから庁舎の建設をしたらどうか。このままいくと、8年も9年も先になるようだが、まだ場所も決まっていないとのこと。なるべく今の場所に建替えて、4年先には使えるようにして欲しい。市民会館を建て、その横に市役所を建てて欲しい。</p>	① ②
86	<p>■ 新市役所の区画に新市民会館を建設できるのであれば、一緒に建設して欲しい。</p>	①
87	<p>■ 市民会館跡地に新庁舎の建設が決まっているようだが、新市民会館の建設用地は未定とのこと。現市役所跡地に市民会館を建設すれば長期間市民会館が無い状況になる。</p> <p>新市民会館は新市庁舎の敷地に一緒に建設してはどうか。年数も同時進行になり良いと思う。駅から徒歩圏内の立地でもあり大変良いのではないかと。</p>	① ②
88	<p>■ 市役所と市民会館は同時に建設を希望する。</p>	②

89	<p>■ 新市役所の区画に、新市民会館を同時に建設して欲しい。 駅やお城が周辺にあるので良いと思う。</p>	① ②
90	<p>■ 市役所と市民会館は同時に建設を希望する。</p>	②
91	<p>■ 新市役所建設区画に、同時に新市民会館を建設することを強く希望する。</p>	① ②
92	<p>■ 丸亀駅、丸亀城周辺に新市役所、また同じ区画に新市民会館を同時に建設することを強く希望する。</p>	① ②
93	<p>■ 新市役所、新市民会館は同時建設を希望する。</p>	②
94	<p>■ 新市役所等の整備計画は、現在の市民会館を撤去することを前提に考えているのだから、並行して新市民会館の建設場所・時期を考えるのが当然である。</p> <p>新市役所と同時に計画している市民交流活動センターは、市役所よりも市民会館に市民交流センター複合施設として計画した方が、目的と活動の利便性、維持管理面を考えても適当であり、ふさわしいものとする。</p> <p>新市民会館は、丸亀及び中讃地域の文化・教育の中心施設として、市の中心部である大手町の4街区の中に、文化の空洞時間を少しでも短くする方向で、早急に計画・建設すべきである。</p> <p>現在の市民会館、警察、消防署の跡地は、新市民会館を建設する場所として最もふさわしい場所と考える。同じ敷地内に新市役所と新市民会館を中心に配置し、付帯施設の中心部分は、当面現在の約5,000㎡の面積がある生涯学習センターや、約1,400㎡の面積がある現在の南館も活用すれば良い。</p> <p>今後、市が発注しようとしている新市役所の基本計画の建設場所は、現在の市民会館、警察、消防署跡地の南側半分の面積を利用することとして、これから検討する新市民会館も、同じ敷地の北側に建設できる場所を確保しておく配慮をした計画にして欲しい。</p>	① ② ③
95	<p>■ 市民会館では、私達の子供も多く利用しており、大きな舞台に立ち、大勢の人の前で歌など披露することができ、素晴らしい経験をしたと思う。市民会館の再建の目処が計画されていないなら、ぜひ丸亀市にもう一度、いろんな人が活躍したり、大きなイベントができる場所を作っていただきたい。</p>	②
96	<p>■ 市民会館について 今の場所の近くでつくってほしい。バスの乗り場も近く、お城も近くで見られていいと思う。</p>	②
97	<p>■ 今の場所で近いところに作ってほしい。駐車場（無料）を多く作ってほしい。</p>	②
98	<p>■ 城下町には必ずすぐそばに立派なホールがあり、たくさんの立派なステージが繰り広げられ、市外・県外からもたくさんの観光客が来る。これから丸亀に多くの人々を送り込むためには、お城のすぐ下の現在の場所に立派なホールを早く建設していただきたい。</p>	① ②
99	<p>■ 市民会館の建設について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民会館がないという空白期間を可能な限り短くしてほしい。</li> <li>・場所も新庁舎同様、利便性の良い現在地を望む。</li> </ul> <p>現在の場所で、新市庁舎+新市民会館の複合施設の検討をお願いする。</p>	① ②
100	<p>■ 丸亀城の近くで、丸亀市役所の近くか市民の集まる場所が適切ではないかと思う。新市民会館を良いものにして。</p>	②



101	<p>■ 市民会館移設問題</p> <p>市民会館は、私達老人子供たちにとっては趣味、学習、芸能の発表の場所として、丸亀の拠点となっている。特に、老人には何より娯楽と憩いの場所であるため、自転車で行ける距離を切にお願いしたい。</p>	②
102	<p>■ 市民会館についての説明が全く聞こえてこない。市民が使用するものとして、市庁舎よりも市民会館が先ではないか。市民だけでなく、市外や県外からも市民会館の催しに来る。</p> <p>丸亀市に大勢の人々を送り込むため、町おこしのためにも、駅に近くお城の近くの現在の市民会館のある場所に、新しい市民会館を1日も早く建設していただきたい。</p>	① ②
103	<p>■ 各種催し物の発表会等に必要なる場所であり、丸亀市民の要望である。今までであったものがなくなり、代用して使用する物件は、丸亀市中心地より遠くにあり不便である。立地条件も考え、市民第一として最善の方策をお願いし、市民会館建設を要望する。</p>	②
104	<p>■ 市街地を発展させ、かつ、人を集めるために、新市民会館は必要である。</p>	②
105	<p>■ 市庁舎が新しくなることは市民として嬉しく思うが、私達市民が実際に使用するものとしては、市庁舎よりも複合施設に力を注いでいただきたい。</p> <p>にぎやかであったはずの城下町から人々は出て行き、商店街は寂しくなっている。元のような城下町丸亀を取り戻すためにも、多くの人々を呼び込むための催し物のできる素晴らしい市民会館を今の場所に早く建設していただきたい。</p>	②
106	<p>■ 新市民会館を新市庁舎と同じ場所に建築していただきたい。新市庁舎、新市民会館、お城のトライアングルで新しく丸亀市を盛り上げていくことができると思う。今ある市庁舎の跡地に駐車場を設けて、市外、県外から人を呼べる。</p> <p>複合的な街づくりが広がっていくためには、市民会館が新市庁舎の隣にあるべきだ。</p>	① ③
107	<p>■ 市民会館はいつ建設されるのか。市庁舎は、市民が集う場でなく、大きな市庁舎よりも、心の安らぎを与えてくれるステージを持つ市民会館を建設することの方が先ではないか。市民のことを第一に考え、今後の丸亀のことを考え、市民会館の早急な建設を望む。</p>	②
108	<p>■ 市街地に近いと交通の便も良く、利用しやすくなる場所に市民会館を建設してほしい。</p>	②
109	<p>■ 保育所が入ったら助かる人もいると思う。子供たちのために、新しく、早く、市民会館を。</p>	②
110	<p>■ 市庁舎よりも市民会館を立派な建物にしていれば、市民のみならず県民が喜び、利用し、愛されるのではないかと。場所・建設時期も隣接・同時期にすることで、コストダウンにつながるはずである。私達の税金を使用するのだから、よく検討していただきたい。</p>	① ②
111	<p>■ 子供の頃から市民会館へ多くのイベントを見に行き、その行き帰りにはお城に行ったり、商店街に行ったりした。これからの子供達にもそのような場所が必要である。県内第二の都市として、会館がないというのは有り得ない。</p> <p>たくさんの人に丸亀という素晴らしい町にお越しいただくためにも、お城という観光名所のすぐそばの現在と同じ場所に、早急に新しい市民会館の建設をお願いしたい。</p>	① ②
112	<p>■ 市民会館は、現在の場所に、市庁舎との複合施設として建設をお願いしたい。</p>	①
113	<p>■ 小学校の時にイベントで市民会館のステージに立ち、妹にも市民会館のステージで楽しい思い出を作ってもらいたい。学校に近い、今の場所に早く新しい市民会館を建ててほしい。</p>	① ②
114	<p>■ 早急に新市民会館の建設をお願いする。老若男女、市民会館のホールは催し物の発表の場であった。代わりとなる近くの会館は、市中心部より離れており、とても不便でならない。</p>	②

115	■ 市民会館は、市街地を発展させるために必要である。	②
116	■ 市民会館は、市街地を発展させるために必要である。	②
117	<p>■ 市庁舎の老朽化のための建て替えは必要だと承知しているが、市民会館の建て替えも、市民県民に必要かと思う。市民会館についての説明等が大変軽く、会館は建てないと聞こえてきそうに思う。</p> <p>丸亀の市街地は交通面からも四国4県や本州より集まりやすい場所にあるため、現市民会館跡地に新しく集客できる会館施設があると、市街地にも明るい見通しができるのではないかと。近隣の施設では、現在の市民会館以上の設備を充たす会館はない。設備の整った会館を建てることにより、多くの素晴らしい催しが開催され、広域からたくさんのお客様が集うのではないかと。文化の町であった丸亀に再び盛り上がりを目指す。</p>	① ②
118	■ 新市庁舎を建設することも必要かと思うが、実際に市民は市庁舎を使用することはない。市民が実際に使用する市民のためのもの、例えば、コンサートや劇団等を招ける市民会館の会場を建てていただけたら地域活性化にも必ず繋がるはずである。市民のためのものに税金を使っていたきたい。	②
119	■ 子供の頃に大きなステージに立つという貴重な経験、そして客席から見る生の芸術や歌声を、今の子供達にも与えてあげてほしい。そのために、1日も早く新市民会館を、立地条件や費用を考えた上で、今ある場所に今の規模の建設を願う。	① ②
120	■ 市庁舎を複合施設とするならば、市民会館も含めての複合施設としていただきたい。これからの子供たちにもステージでの経験をさせてあげたい。	①
121	■ 市民会館は、市民のために必要な場所である。	②
122	■ 市民会館は、市民の憩いの場なので、町の中にあつた方が便利で行きやすい。市民のためには必要な場所である。	②
123	■ 市民会館も市庁舎複合施設に含めていただきたい。駅に近く、丸亀城のすぐそばで、こんなにも多くの人を呼び込むためのベストな場所はない。市庁舎とともに、早く新しい市民会館をお願いする。	① ②
124	<p>■ 丸亀市民として市庁舎が新しく建て替えられることは嬉しく思うとともに、市民会館が同じ一角に建てられることを望む。市庁舎と同時進行なら経費も少なくなるのではないかと。</p> <p>市民会館は絶対になくしてはならない。将来のある子供たちに本物を肌で感じさせることは大事であり、幸せである。</p>	① ②
125	<p>■ 市の中に大きな会館があるのは、当たり前のことである。アイレックスは、今の市民会館の規模を持っていない。駅からも遠く、地方から来る人にとって、とても不便である。</p> <p>駅に近く観光もできる、現在の場所に新市民会館を建設してほしい。</p>	①
126	■ 市民会館は、いろいろな催し物があり、市民の憩いの場となっているため、街なかにあつた方が行きやすい。アイレックスは、町から遠く不便で、人も集まりにくい。	②
127	■ 市民会館は、市街地活性化のために必要だと思う。	②
128	■ 市民会館は小さいときからの発表の場で、これからの子供たちにも発表の場は必要である。市民会館が使用できない期間をとにかく短くしていただくとともに、他方面からの交通の便（駅近く）や観光ができる場所（丸亀城）などの利便性を考えた上で、現在の場所に建てていただきたい。コストダウンにもつながる。	① ②

129	<p>■ 近年の市民会館のイベントはとても素晴らしく、そのようなイベントができる会場がなくなるのは非常に悲しい。有名な方がイベントをしたときの市内の賑わいを取り戻すために、早急に市民会館の建て替えを望む。</p> <p>城下町が賑わうためにも、丸亀城という観光名所のすぐそばの今ある場所で建て替えを希望する。</p>	① ②
130	<p>■ 市庁舎と複合施設が完成した後に、新市民会館の整備に着手する考えについて、それではあまりにも新市民会館完成までに時間がかかり過ぎるのではないか。</p> <p>敷地面積を考えると、市庁舎と新市民会館を隣接させることも可能ではないか。同時建替は難しいにしても、並行させて（建替時期をズラして）整備することを望む。時間やコストを考えると、その方が良いのではないか。</p> <p>現市民会館は、利便性が良く、猪熊美術館、丸亀城、観光する場所として考えても、とても良い場所にある。市民会館が機能しない期間ができるだけ短い時間であることを望む。丸亀市が活気あふれる場所になるような新しい市民会館の建設を期待する。</p>	① ②
131	<p>■ 市民会館は、市街地活性化のために必要だと思う。</p>	②
132	<p>■ 市民会館は、市街地活性化のために必要だと思う。</p>	②
133	<p>■ 市民会館は、私の成長とともに、何かしらのイベントステージを見に、そして学習してきた場所である。これからの子供達にもそのような貴重な経験をさせてあげたい。今のような大きな市民会館が市庁舎に隣接して、市庁舎と同時に建設されることを望む。</p>	① ②
134	<p>■ 市庁舎の話は耳にするが、市民が実際に使用するのは市庁舎よりも市民会館である。市民会館に催しがあれば、市外・県外からの観光客もやってくる。地域活性のためにも、丸亀城のふもとで現在の場所に早急に建設していただきたい。</p>	① ②
135	<p>■ 市民会館の無い期間が長すぎる。市民会館の無い期間が短くなるように望む。</p> <p>建設場所の広さを考えると、市庁舎と大ホールを含む市民会館を同時に建てるのに十分ではないか。複合施設とするならば、市民会館を複合するべきではないか。コスト面でも低くできる。検討段階でコストが合わず市民会館を建設できなくなることをないように。</p> <p>梶市長の言葉「県内の均衡」のためには丸亀市としても自ら向かっていく必要がある。高松にしか来ないアーティスト・芸術を呼び、丸亀の知名度を上げることもできる。市民会館機能を早急に建設することを望む。</p>	① ②
136	<p>■ 素案説明会で、市民会館のことについては、財源・場所が課題ということでざらりと説明がなされ、暗に市民会館は建てないという気持ち伝わってきた。新市民会館は新市庁舎と合体して同時に建設していただきたい。同じところに建てることにより費用軽減にもなり、場所の課題も一気に解決すると思う。</p> <p>新市庁舎・新市民会館・丸亀城が一つのものとなり、丸亀発展の礎となるものと思われる。</p>	① ②

137	<p>■ 行政庁舎と文化事業面の建物群はスーパの冷めない距離くらいに分散させると利用価値が上がる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もしもの災害時、被害が分散でき、その後の復旧や対策に幅広くとりかかれる。</li> <li>・文化事業・興業前後の準備後始末、リハーサル、稽古に利用可能となる。関東・関西・海外からの利用者には景観とともに丸亀の魅力をアピールできる。</li> </ul> <p>高齢化社会の今、日々の生活を少しでも豊かにできるのは文化からつながる人と人とのつながりである。ぜひ、施設計画には、芸術・文化・文学・絵画・芝居・踊り・介護・歌など他方面の裏方も入れたプロに参加してもらい、世界に誇れる、次世代に向け充実した街づくりをしていただきたい。</p> <p>市民会館を新設すると言いながら、実はその気がないのではと考えられ、心配している。</p>	②
138	<p>■ 市庁舎に複合施設は必要ない。旧警察署、旧消防署、丸亀市民会館跡地にコンパクトで便利な市庁舎をまず建設し、その横に現在の市民会館と同じように、会議室等を持った市民会館を建設すべきだ。</p> <p>市民会館は、将来の丸亀市を担い、世界に羽ばたこうとしている子供のためにも、また、文化の町丸亀の市民のためにも絶対必要である。</p> <p>そして、丸亀市の活性化を考え、四国内外からも集客するために JR の駅より徒歩で来ることが可能で、丸亀城のすぐ近くに建設するのが最もよいのではないか。</p> <p>市民会館の建設は、市庁舎と同時着工とまでは言わないが、空白時間をできる限り短縮しなくてはならない。</p> <p>現市庁舎跡地を駐車場とすれば、丸亀城が美しく、景観もよくなると思う。</p>	① ② ③
139	<p>■ 「自然と歴史が調和し人が輝く田園文化都市」を将来像とするならば、文化を築き育む市民会館は必要不可欠なものであり、今の場所になくてはならない。足が遠のく場所であってもいけない。</p> <p>人がイキイキと輝く文化施設を便利な場所に。</p> <p>丸亀で暮らし始めた17年前、利便性の高さに文化を大事にする地域性を感じたように、これからも丸亀に縁ある人に感じてもらいたい。丸亀の文化のため、丸亀を担っていく子供達のために、建て替えを検討いただきたい。</p>	①
140	<p>■ 1日も早く市民会館を建ててほしい。丸亀城に近くて、駅に近い場所に丸亀市民会館を建ててほしい。</p>	②
141	<p>■ 丸亀市民会館は丸亀市の文化発展のためになくてはならないとても重要な施設だと思う。わが子もバレエを通じて丸亀市民会館を利用させてもらい、とても貴重な体験をさせていただいた。丸亀市民の心が豊かになるために、これら丸亀市を背負っていく子供達の未来のために、1日も早い再建をお願いする。</p>	②
142	<p>■ 3人の子供がバレエ研究所でレッスンを受けている。レッスンの成果を発揮する場として市民会館での発表や公演という形で参加させていただいた。1日も早い市民会館の設立を懇願する。小学校低学年のわが子にとって8年間大きい舞台を経験できないというのは、親としていたたまれない。丸亀市が文化や芸術のまちとして栄えるためにも、市の中心に新しい市民会館が近い将来再建されることを願う。</p>	②
143	<p>■ 市庁舎同様、利便性の良い現在地に市民会館の建設を望む。市民会館が利用できない時間を少しでも短くしていただきたい。</p>	① ②

144	■ 市民会館を建てられるスペースを空けて市庁舎を可能な限り小さく建てていただきたい。市民がコンクール等を披露できる市民会館の建設を早急にしていただきたい。	① ②
145	■ 市民会館の早急な建替えを希望する。	②
146	■ 市民会館の建替えを早急に検討し、実現していただきたい。現在の場所で建てていただきたい。警察署と消防署の跡地に市庁舎を建て、市民会館の場所には市民会館の建替えをお願いしたい。	① ②
147	■ 早い段階で市民会館の建替えもしくは他施設との複合化をお願いしたい。子供達に市民会館で舞台を観たり音楽を聴いたりして心豊かな大人に成長して欲しいと願う。新しい市民会館ができれば市の活性化につながるのではないかと考えている。建設場所は、市庁舎等複合施設との複合化が可能ではないか。丸亀市の人口はこれから緩やかに減少していくと見込まれているので、新市庁舎を少しコンパクトに建設し、同じ敷地内に市民会館を建設していただきたい。	① ②
148	■ 市民会館は、市庁舎の計画敷地の場所の中か、もしくは現市役所の跡地に建替えいただけるようお願いしたい。本格的舞台装置を芸術活動を行いたいため、現市民会館ステージが必要であり、そのような文化芸術を公共交通機関でのアクセスができる立地に置き、より多くの市民や児童へ情操教育や娯楽を提供し、丸亀市の住民の満足度を高め、観光の誘致、市外からの集客につながる重要な施設拠点だと思う。	① ②
149	■ バレエは大きくて設備がよいホールでないと公演できない。新しい市民会館を今の場所に建設してほしい。車を持っていない人は駅から遠いところに建ると不便である。	①
150	■ 香川の真ん中にある丸亀に立派なホールがあることによりバレエ、音楽、古典芸能等の一流の芸術家の舞台を遠くに行かずとも子供たちに見せてあげることができる。身近に芸術を感じる環境をつくることにより、地元からたくさんの一流芸術家を生み出す原動力となるので、現市民会館の場所に新しい市民会館を建設してほしい。	①
151	■ 市民会館をなくさないでほしい。バレエは広いステージがないと困る。大きな市民会館の建設を望む。	②
152	■ 駅から近く人が集まる場所に市民会館の建設をしてほしい。	②
153	■ 市民会館の早期建替えを希望する。駅やお城から近く、人が沢山集まる場所に芸術を分かち合えるためには大きなホールが必要である。バレエの発表会でも設備の整ったホールがないと本格的な公演ができない。市庁舎を高層建てにし、周辺の土地に市民会館ホールの建設を望む。	① ②
154	■ 市民会館の早期建替えを希望する。他の地域に中規模ホールが建てられているが、その規模では本格的な舞台を行うことも招くこともできない。市庁舎を高層建てにし、周辺の土地に市民会館ホールの建設を望む。	① ②
155	■ 丸亀市には2つの市民オーケストラ、たくさんのバレエ教室など大きな舞台、発表の場を必要とする文化芸術を継承する団体も数多く存在し、沢山の人が次の舞台を夢見て日々精進している。丸亀市の子供達は幼い頃から当たり前で市民会館の大ホールの大きな舞台に立ち、皆と力を合わせてひとつの舞台を作り上げ、感動を共有してきた。 こうした経験はどんなものにも代え難い、いつかきっと役に立つ子供達にとっての宝物のようになると思っている。また、このサイズのホールがあったからこそ来てくださったプロの舞台を観る機会にも恵まれてきた。市民会館と共に長い年月をかけて少しずつ育まれてきた文化がある。今ホールがなくなるとそれが途切れてしまい、丸亀市にとっては大きな損失となるはずである。期間を空けることなく市民会館大ホールを再建してほしい。	②

	市民会館、警察署、消防署の跡地に市庁舎複合施設を建てる予定になっているが、新市庁舎完成後に現市庁舎を潰すなら、上手く建物を配置すれば駐車場も今のものを活用でき、新駐車場を予定していた土地などを大ホールの建設用地にすることも可能ではないか。	
156	■ 市民会館の利用を通じて様々な芸術文化に触れてきた。そうした貴重な環境が失われるのは本当に残念なことである。新市民会館も検討しているようだが、早急に建設していただきたい。子供たちの成長の過程で、芸術に触れ、心豊かな環境は必要不可欠である。毎年開催されているバレエの発表会の場合も奪われる。成長、上達盛んなこの時期の子供達の意欲を失いたくない。	②
157	■ 新しい市民会館を早急に建ててほしい。アイレックスは所在地が南方すぎて実質的に丸亀市の市民会館とは言いがたいし、交通の便も悪い。生涯学習センターでは舞台や客席など規模が小さい。丸亀市の学校や公共機関他、多くの人が集まりやすい場所に規模の大きな多目的ホールが必要。	②
158	■ 幼少期からバレエを習っている。舞台に立つ経験により、自分に自信を持つことができた。後輩たちにも自分と同じ経験をし、自信を持ってほしい。新しく広い舞台を建設すれば、アーティストなどのイベントも増え、観光客の増加にも繋がるかもしれない。また、未来の舞台人を生み出すこともあるかもしれない。新庁舎等の建設用地の一部を使って新市民会館を早急に建設していただきたい。	① ②
159	■ 現市民会館をよく利用している。取り壊すのは仕方がないが、同規模の劇場が絶対に必要だ。お城のふもと、市の中心部にあるべき。一刻も早く現在の場所周辺に、市民会館が再建されることを願う。	②
160	■ 現市民会館が建っている場所と同じ場所に、早急に新しい施設を建設していただきたい。舞台や客席の面積は広くしてほしい。音響設備は以前のもので同等以上にしてほしい。リハーサル室を併設してほしい。	① ②
161	■ 市民会館がなくなるのは残念だ。アイレックスがあるが、市内からはとても遠く不便を感じる。市庁舎を建てる時に一緒に市民会館を建ててほしい。	① ②
162	■ 市庁舎のワークショップにも参加させていただき、市民会館の「舞台の奥から見える借景に丸亀城を」と厚く申し上げた。私は81歳で、生きているうちに新しい市民会館も見ることができないのは残念である。6年生の孫が市民会館のない時期に文化的な感性を養えないと思うとそれも残念である。100年前でも丸亀には幼稚園があり、女学校だけでも4校あった。文化的な町だと思っている。文化発信拠点である市民会館を市庁舎と同時に建設して欲しい。	① ②
163	■ 市役所と市民会館を一緒に建ててほしい。	① ②
164	■ 市役所と市民会館を一緒に建ててほしい。	① ②
165	■ 市役所と市民会館を一緒に建ててほしい。	① ②
166	■ 市役所と市民会館を一緒に建ててほしい。	① ②
167	■ 市役所と市民会館を一緒に建ててほしい。	① ②

168	■ 市役所と市民会館を一緒に建ててほしい。	① ②
169	■ 市役所と市民会館を一緒に建ててほしい。	① ②
170	■ 市役所と市民会館を一緒に建ててほしい。	① ②
171	■ 市民会館を先に建ててほしい。	②
172	■ 私たちは市民会館にとってもお世話になっている。成人式やバサライブなどで使わせてもらっている。また、様々な市民会館へのイベントに参加でき、たくさんのいい思い出がある。丸亀の中心となる施設を作ることが大切である。市民会館と警察署の敷地に市役所と市民会館をひとつにした施設を建ててほしい。	①
173	■ 現市民会館と警察署跡地を利用し、あなぶきホールより大きなホールと市役所を合わせたような新しい建物を作ってほしい。	① ②
174	■ 小学校や中学校で合唱をした思い出がある。市役所と市民会館を一緒に建てるとよい。	① ②
175	■ 市民会館の横に市役所を建て、市役所の地下に駐車場を建てると市民会館をなくさないでいい。学校では、合唱コンクール、部活では藩校サミットで利用している。	①
176	■ 小学生の頃に歌を歌わせてもらい、中学校の南風祭などで市民会館を使い歌わせてもらっている。市民会館がなくなるのは悲しい。	④
177	■ 藩校サミットやバサライブ、合唱コンクールや成人式などで利用している。現市民会館跡地に市役所と市民会館をひとつにした大きな施設を建ててほしい。県下で2番目に大きい丸亀市に様々なイベントが行える施設は必要である。文化の町丸亀だからこそ市民会館はなくてはならない。	①
178	■ 成人式や講演会等大きな行事を開催するにあたって、市民会館ほどの収容人数がある施設がなくなるのは市民として寂しく思う。旧警察署の跡地や市民会館の土地を利用し、市役所と市民会館の複合施設を建設してほしい。市のシンボルとなるような大型の施設になると思う。	①
179	■ 丸亀市民会館の閉館及び長期または永久に会館がない状態は、文化の衰退を生む。「引っ越してよかった」と思うまちは、人とまちが調和した人間味あるまちであり、無機質な空間ではない。きわめて早急に市民会館の建て直しをお願いしたい。	②
180	■ いろいろな思い出のある今の市民会館を壊して、新しい市民会館を作ってほしい。	②
181	■ 丸亀市民会館の閉館により、当施設を利用している丸亀市の文化活動団体の活動に著しい不都合が生じる。これが長期間に渡るとすれば市民の文化活動の低下に繋がるのが予想される。一刻も早く現会館と同規模の施設の建設を希望する。	②

182	<p>■ これまで、第1回パブリックコメントや文化協会の請願署名・ワークショップなどでも市民会館を廃止することに疑問があり、市役所と同時着工をそのたびに意見として提起したが、今回も反映されていないと思われる。</p> <p>基本計画にある市民交流活動センターの具体的なイメージが思い浮かばない。</p> <p>現在ある生涯学習センターやひまわりセンターとの違いはどこにあるのか？</p> <p>現市役所南館は残されると聞いているが、そこを市民交流活動センターに改装するのはどうか。</p> <p>新市役所はコンパクトに、現在の警察署跡に建設し、市民会館跡地に新市民文化ホールを再建するのがベストと考える。</p> <p>時期は少し遅れても、市役所と市民（文化）会館を同じ敷地に建てていただきたい。また、市民会館建設に向けた検討会を、来期と言わず今すぐにでも関係部門を招集し開催していただきたい。現在市民会館を利用している人たちへ今後どうするか、説明する必要もあるのではないか。その人たちも含め、学校関係者・市民会館運営部門・文化協会関係者・丸亀中心市街地を考える会など、真剣にこの問題を考えている人たちと意見交換されることを望む。</p>	① ② ⑤
183	<p>■ 丸亀市のさらなる発展のため、1日でも早く新しい市民会館の建設をお願いする。旧市内に通学する子供達にとって、文化に触れた記憶は市民会館に集中しており、来年4月からはその機会が著しく減ってしまう。アイレックスや県民ホール等があるが、市民会館ほどの身近なイメージはない。</p>	②
184	<p>■ 新市民会館建設場所については、西讃地域の文化の中心地として子供達や高齢者が来館しやすい場所を考えると、バスや電車などの交通の便が良い現市庁舎の場所が望ましい。また、場所を移動することにより、丸亀城を借景として取り入れた建物のデザインが可能となり、丸亀城を含めた文化の発信源となりうる可能性があると考えます。</p> <p>時期については、新庁舎と同時期に建設を行うことにより周辺の学校や行政機関への影響が少なくてすむ。</p>	②
185	<p>■ 芸術文化音楽の舞台である丸亀市民会館の建て替えを早急にしてほしい。芸術は豊かな心、人生を市民にもたらずのものであり、その場である市民会館はなくてはならないものである。</p>	②
186	<p>■ 市民会館がないと小林幸子のショーが見られないから困る。</p>	④
187	<p>■ 各都市に市民ホールは不可欠である。文化は教育と同じく大切に、文化はその都市の知性の度合いを示すものである。箱物を否定する人がいるが、箱物、そのハードを活かす人の育成こそ大切。早急な建設を強く望む。</p>	②
188	<p>■ 国民文化祭が香川県で行われた20年前、全国からメンバーが集まり、丸亀市民会館でオーケストラの演奏会が盛大に行われた。今後も芸術の丸亀市が続くために、郊外ではなく、交通の便利な市内に、丸亀市民会館の早い復帰を期待している。</p>	②
189	<p>■ 市民会館は市民の芸術を促す場である。早く新しい会館を建設していただきたい。</p>	②
190	<p>■ ぜひ新しい市民会館を。</p>	②
191	<p>■ 市民・子供達が成長するためには、文化の発信は必要と考える。丸亀市に住んでみたいと考える人が増したとしても、ホールがないと、文化に力を入れていない悪いイメージがつくように感じられる。これまで、丸亀市民会館は丸亀市の文化の発展に大いに貢献しており、なくなる損失は大きい。早めに新しいホールができることを望む。</p>	②
192	<p>■ 最近ニュースで丸亀市出身の中学生が大きな賞を受けたと聞いた。丸亀市民会館がなくなる</p>	②



	と、オケピットのあるホールがなくなりバレエができない。オケピットのある新しい市民会館を建ててほしい。	
193	<p>■ これからの時代は、物ではなく文化力（食文化含む）が大切ではないか。文化力で人を引っ張るにはそれなりの器が要るが、新市役所建設後に新市民会館の建設には8年もかかるとのことで、文化力の衰退を懸念する。人口減少時代に入るためコンパクトな街づくりからしても、新市役所と同じ場所での同時建設を強く要望する。</p>	① ②
194	<p>■ 市民会館跡地に市庁舎と市民会館を建設していただきたい。新市民会館建設時期は今後の課題・白紙の状態では、今まで市民会館が果たしてきた文化芸術の振興に10年近く空白が生じてしまう。丸亀市総合計画の基本理念にもある、心豊かな人が育つには文化がとても大切だと思う。これから育っていく子供達に文化芸術に触れ合う施設は長い空白があってはいけない。</p> <p>市民会館と市庁舎同時着工が無理であれば、市庁舎を先に、同じ敷地に市民会館を建設し、生涯学習センターのある地区を含め、将来的に丸亀、中讃の文化芸術の発信の場にしてほしい。</p>	① ②
195	<p>■ 新しい市役所の面積を拡げ、市民のふれあいの場を設けるとのことだが、ふれあいの場を新たに、この地に作らねばならぬ必然性はあるのか。ふれあいの場と銘打てば聞き心地は良いかもしれないが、聞き心地に流され、用途のあいまいなスペースを作ることになっているのではないか。</p> <p>それよりも、市役所の面積を只今の時流に沿ってできる限りコンパクトにし、現在の場に市民会館を早急にする方が丸亀市の文化的振興、ひいては市民の豊かな生活に繋がるのではないか。市民同士のふれあいは場所を新たに設定されなくとも図ることはでき、芸術的・文化的催しには場所が必要であり、また、催しの場がすなわち市民のふれあいの場になるのではないかと考える。</p> <p>新しい市民会館が立派に出来れば、外部から多彩な文化や芸術を呼び込むこともできるし、市内・近隣で活動している人達も、その舞台に立つことを目標にますます活発に活動することと思われる。</p> <p>文化・芸術は生き物です。発信する場、受け取る場がなければすぐに廃れてしまう。わざわざ高松・岡山まで出掛けなくとも、我が町丸亀で、市民が馴染みの人達と共に、生の文化・芸術に親しめるよう、市役所をコンパクトにし、新しい市民会館を現在の場に早急に作っていただきたい。</p>	① ②
196	<p>■ 市役所の耐震化は当然必要なことではあるが、将来の中心市街地がどうあるべきか、特例債の期限等の問題もあるものの、総合的に判断して建設に進むべきである。</p> <p>現在の計画では市民会館跡地に市役所を建て、市民会館についてはその後考えとのことであるが、そうすると市民会館が無い期間が何年もできることになる。それは、現在市民会館で行われている文化的な事業が中断されるということである。これは、文化事業を活発にしている人にとって由々しき問題であり、文化継承が途絶える可能性が非常に高いと思われる。</p> <p>市民の多くは文化的な城下町、地方都市を理想として目指している。どんなに立派な箱物ができて中身が無いのでは意味が無い。少子高齢化の時代でもあり、公共施設もコンパクトに市の中心に集め、高齢者も利用しやすい環境整備が必要である。</p> <p>コンパクトという意味では、現在、市民が市役所に行く目的は、住民票等の交付のためというのが80%近くを占めるとのこと。コンビニ交付等を利用すれば、今までのようなスペースも必要なくなり、市役所もコンパクトにできるのではないか。そうなれば、今の市民会館跡地に市役所と市民会館を建設できるのではないか。</p> <p>都市計画法などクリアしなければならない問題は数々あるが、市民のための法律、規制が市民</p>	① ② ③ ⑤

	<p>のためにならないとすれば本末転倒ではないか。市民のための街づくりを第一に考えるとそれがベストであり、公共交通機関等の利用を考えても、駅から徒歩で、また市役所跡地を駐車場にすることで車での利用もしやすくなると思う。</p> <p>お城を中心とした文化的な街づくりを切に望む。</p>	
197	<p>■ 大手町地区4街区エリアを利用した市庁舎等複合施設建設には賛成であるが、建設に伴い、文化芸術活動拠点としての新市民会館の早期建設も必要であると思う。できれば、大手町4街区エリアの内2街区エリアに現行の機能を集約する。残り2つの街区エリアは駐車場や公園として空間を残し、50年先を見据え、次回の転用地とする。(式年遷宮の智恵)</p> <p>人口減少を踏まえ、市民が丸亀らしさを感じながら暮らせる場所として、丸亀城を囲む街づくりデザインを具体的にしていく必要を感じる。</p>	① ② ③
198	<p>■ 丸亀市民会館がこれまでの場所において、市民および丸亀城周辺を拠点として活動してきた文化的芸術的団体に対し、発表の場として果たしてきた功績は大きい。</p> <p>また、旧丸亀市にある小中学校・高等学校が、教育現場の中での学びの場として文化祭などでも使用してきた経緯も見過ごせないことである。</p> <p>今後、市民会館が現在近辺の場所には無くなってしまふとなれば、その他、市民団体の活用できる場所で、集客数、音響設備を有する会場となれば、アイレックスが担うことが予想されるものの、既に駐車場設備が整っており、JR丸亀からの利便性などを考えれば、現在近辺の場所に再建されることが、丸亀市の芸術的文化的発展の拠点として、今後も担う役割は大きいと考える。</p> <p>特に吹奏楽で優秀な成績を修めている中学校、高等学校が、変わらずに、練習・発表を行うことができる場所を確保するためにも、市民会館の再建を心より望んでいる。そして、卒業生たちが多く所属し、生涯活動として活動している丸亀市民吹奏楽団についても、活動の場所を奪わないで頂きたい。</p> <p>市民会館を再建して頂くことで、これまでと同様の活動を維持することが可能になる。是非とも、市民会館の再建を実現して頂き、幼児からシニアにいたるまでの生涯活動を展開していくことができる場所になることを念頭に置いて頂き、再建を進めて頂きたい。</p>	②
199	<p>■ 60年に1度という市庁舎と市民会館の建て替えに遭遇している我々は、将来の丸亀市のランドデザインに対して重い責任がある。</p> <p>丸亀市でも少子高齢化は避けられず人口減少は確実に進む。そのことを踏まえてコンパクトシティをコンセプトにして考えるべきである。また、市の中核である市庁舎と文化施設である市民会館は、丸亀駅と丸亀城との間にあるべきだと考える。</p> <p>市庁舎は現在の市民会館、旧警察、旧消防跡地のブロックの中の南側にコンパクトな市庁舎として建設し、お城の見える環境にする。</p> <p>市民会館は現在の市民会館、旧警察、旧消防跡地のブロックの中の北側にコンパクトに建設する。(現市民会館北側の民間施設は移転をしていただき、護国神社は残す)</p> <p>つまり市庁舎と市民会館は一体化して設計コンペをして丸亀城の北側の4ブロック(現市役所のある所、現市民会館がある所、ひまわりセンターのある所、市民公園と芝生広場のある所)を総合的に考えて施設を建設するべきである。</p> <p>4ブロックを十字に区切っている車道はすべて取り去り1ブロックにして公共施設と駐車場と公園にする。</p> <p>市庁舎跡は緑あふれる公園と駐車場とし、災害に備える広場にして丸亀城の正面に建物を立て</p>	① ② ③

---

<p>ない。(半地下と半地上構造の二層にして駐車台数を増やし植栽や芝生で構成した公園駐車場にする。)</p> <p>将来的には中讃地区の市と町とが協同して(合併して20万人の市にする)、現在の陸上競技場と野球場のある場所近くにアリーナを建設すべき。</p> <p>郊外の大駐車場と丸亀駅とスタジアムを結ぶニュートラム(モノレール等)を考える。(見るだけでもオシャレな猪熊レール:空中軌道と猪熊自動運転車両)</p>	
---	--